

## 設置計画の概要

事項	記 入 欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	学部の学科の設置
フリガナ者	コリウカクイノクニシケン イワテガク 国立大学法人 岩手大学
フリガナ称	イワテガク 岩手大学 (Iwate University)
新設学部等において養成する人材像	<p>農学部</p> <p>① 広い教養と寒冷地農学を中心とした農学の諸問題を解決できる能力を身につけ、地域からグローバルに至る広く社会で活躍できる農学系技術者を養成する。</p> <p>② 農学系の諸分野における基礎及び専門知識を備えるだけでなく、課題解決能力、コミュニケーション能力を身につけて社会の要請に応えることのできる人材を養成する。</p> <p>農学部植物生命科学科</p> <p>① 植物生産学及び生命科学に関する専門知識と技術を身に付け、地域社会における農学・生命科学分野のリーダーとして活躍する専門職業人並びにグローバルな視点を持ち国内外で活躍できる研究者・技術者を育成する。</p> <p>② 植物生産学・生命科学分野における科学技術の急速な進歩・深化やグローバル化しつつある農業情勢に臨機応変に対応するための幅広い知識と課題設定及び課題解決能力を身につけさせる。</p> <p>③ 民間企業（種苗、食品、農業関連企業等）、農業団体（農協、経済連等）、公務員（農学職）、進学（大学院修士課程）</p> <p>農学部応用生物化学科</p> <p>① 化学的な視点から生命現象や食品素材の機能性の解明に取り組み、生物資源の有効利用と、高付加価値食品や健康機能食品の開発、生物圏の環境修復などを進め、地場産業の発展及び医薬品、食品、化学資材に関わる新産業の創出に寄与しようとする人材を育成する。</p> <p>② 「微生物や動物などの生物資源の有効利用と、グローバルな視点からそれらの機能の応用ができる能力」、「食糧や環境問題の解決を化学的視点から図れる能力」、「食品・医薬品産業をはじめとするバイオ産業で活躍できる分子レベルの技術とそれを発展させる能力」</p> <p>③ 民間企業（食品、医薬品、肥料、農薬、バイオ産業、環境分析関連企業等）、公務員（化学職）、高校教員、財団法人（分析機関・研究機関）、進学（大学院修士課程）</p> <p>農学部森林科学科</p> <p>① 森林の造成・管理から木質資源の加工・流通に至る様々な局面で地域に即した林業・林産業の再生を担うことができ、さらには、里地里山地域までを含む自然生態系の保全と管理及び防災の方策について自ら考え、グローバルな視点を持ち、地域や社会の持続的発展に貢献できる技術者を育成する。</p> <p>② 「森林の多面的機能を理解する能力」、「森林の再生・収穫・利用と自然生態系の保全に関する幅広い専門能力」、「自然資源管理の諸問題に適切に対応し問題解決に取り組むことのできる能力」を修得することを目指す。</p> <p>③ 民間企業（環境、建設、造園、木材、製紙関連企業等）、独立行政法人（農林業、自然環境関係）、公務員（林学職）、進学（大学院修士課程）</p> <p>農学部食料生産環境学科</p> <p>① 農業と水産業を基盤とする地域の活性化と持続的発展のため、農村空間と農業生産基盤の整備、および防災機能を付加した発展的更新、食料の生産・保存・加工・流通にわたるフードシステムの高度化と食産業の振興、並びに広範な海洋生物の生態解明と水産資源の利活用と保全の方法を学び、グローバルな食料需給とローカルな資源循環の視点から地域産業と地方創生を担う専門職業人を育成する。</p> <p>② 中山間地から海洋まで広範囲の食産業基盤づくりと持続的な地域創生を扱うため、多岐にわたる専門領域を切りわけ、必要とされる基礎知識を関連させて教育する。そのために、3つの教育コースを設け、コース毎の教育プログラムを通して、次のような能力を修得することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農村地域デザイン学コース 農業生産基盤の整備・改良の技術とそれを支える基礎的な水土の科学を理解する能力、施設の長寿命化・ストックマネジメントの方法、人口減少・高齢化を視野においた地域コミュニティや農村経済の活性化のための計画をデザインし実践する能力、農村の仕組みとその保全の方法並びに地域防災に関する幅広い専門能力の育成を行う。</li> <li>・食産業システム学コース 農作物の最適な生産環境の解明、農業生産システムの工学的な最適化法や農業用施設等から排出される未利用資源の有効利用システムについて学修すると共に、農産物の加工・保存・流通の最適化論、農業経営の管理・農業経済の分析方法、農業情報システムの有効活用法、農業の6次産業化論等を学修し、次世代の食産業システムの構築に関して科学的知識と広い視野をもった専門能力の育成を行う。</li> <li>・水産システム学コース 水産資源の最適管理と持続的利用を可能にする漁場環境の解明、漁獲・増養殖技術とシステムの効率化、水産物の加工技術と流通の最適化を学修すると共に、漁業経営の最適化と水産業の6次産業化を視野に入れつつ、海洋の多面的利用に対応した海洋政策や利用制度などを学修し、水産システムに係わる分野横断の幅広い知識と視野に立って水産業全体を俯瞰する専門能力を培う。</li> </ul> <p>③ コース毎に次のような進路となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農村地域デザイン学コース 民間企業（建設、環境保全、観光関連企業等）、農業団体（農協、経済連等）、公務員（農業農村工学職）、進学（大学院修士課程）</li> <li>・食産業システム学コース 民間企業（食品製造、流通、販売、農業生産資材、6次産業化関連企業等）、農業団体（農協、経済連等）、公務員（農業農村工学職）、進学（大学院修士課程）</li> <li>・水産システム学コース 民間企業（水産物加工、流通関連企業等）、水産関連団体（漁協、全漁連等）、公務員（水産職）、進学（大学院修士課程）</li> </ul> <p>農学部動物科学科</p> <p>① 産業動物（家畜）、実験動物、野生動物、展示動物などの様々な動物種を対象に、人と動物が共生する心豊かな地域社会の創造を目指し、効率的かつ機能的な動物関連産業の発展と生命科学に関する高度な科学技術の開発に貢献できる人材を育成する。</p> <p>② 動物生産科学に関する総合的知識、動物生産技術に関する知識と実践的能力を修得させる。</p> <p>③ 民間企業（食品、医薬品、動物関連企業等）、公務員（畜産職）、進学（大学院修士課程）</p>
既設学部等において養成する人材像	<p>農学部</p> <p>① 農業、生命、環境、動植物に関連して現代人が直面する諸課題の解決に向け、高度な専門的知識とリーダーシップを持って行動することができると期待される人材を育成する。</p> <p>② 「農業、生命、環境、動植物に関する総合科学としての農学的基礎能力」、「現代人が直面する諸課題を探索し、解決するための専門的能力」、「周囲との交流対話に根ざしてリーダーシップを持って行動する能力」を修得することを目指す。</p>

	<p>農学部農学生命課程</p> <p>① 生物資源の生命機能の探求と応用、及び生物産業の創出・発展、この両方を総合的な形で社会に還元できる人材の養成を目的とする。</p> <p>② コース毎にその教育プログラムを通して、次のような能力を修得することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生命資源科学コースでは、「農学分野でバイオサイエンス・バイオテクノロジーを応用・展開する能力」及び「生物機能を解析し、その成果を社会へ還元する能力」</li> <li>・生物産業科学コースでは、「食料安定供給と環境負荷低減を両立させる戦略・技術力」及び「農作物の生産環境・保流通・農作業を科学的に解明する能力」</li> </ul> <p>③ 民間企業（食産業、金融、生産資材産業、製薬関係、環境分析、工務店等）、公務員、農業団体（農協、経済連等）、進学（大学院修士課程）</p> <p>農学部応用生物化学課程</p> <p>① 分子レベルから生態系レベルまでの生命現象や食品素材の特性を理解するための基礎的な知識を科学的な視点で学ぶとともに、学んだ学問の理念と知識及び実験技術を社会で生かすことができる人材の養成を目的とする。</p> <p>② 「微生物や動植物などの生物資源の有効利用と、それらの機能の応用ができる能力」、「食糧・環境問題の解決や健康維持のための高機能性食品の開発に関わる能力」、「食品産業や医薬品産業をはじめとするバイオ産業で活躍できる能力」を修得することを目指す。</p> <p>③ 民間企業（食品、醸造、農薬、肥料、医薬、臨床検査、環境分析など）、公務員、各種試験・研究機関、農業団体（農協、経済連など）、教員（農業・普通高校）、進学（大学院修士課程）</p> <p>農学部共生環境課程</p> <p>① 農林業を中心とした人間の社会・経済活動が自然環境と調和することで成し得る持続可能な地域社会の実現に資する教育研究を行い、人間活動と自然環境との共生の思想に基づいて、限られた土地・水・緑という資源を持続的に利用・保全する役割を担う人材の養成を目的とする。</p> <p>② コース毎にその教育プログラムを通して、次のような能力を修得することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生環境学コースでは、「農山村の自然環境や歴史・文化の重要性を理解する能力」、「地域資源の多面的かつ適切な利用・管理ができる能力」、「生態系・景観破壊などの諸問題を解決し、農林業振興を推進する能力」</li> <li>・森林科学コースでは、「森林の多面的機能を理解する能力」、「森林や自然の再生・収穫・利用に関する幅広い専門能力」、「森林管理の諸問題に適切に対応し問題解決に取り組むことのできる能力」</li> <li>・農村環境デザイン学コースでは、「農地・土壌・水に係る基本的な知識を理解する能力」、「自然環境と調和する生産基盤づくりに関する幅広い専門能力」、「総合技術的立場から農村環境をデザインする能力」</li> </ul> <p>③ 公務員、農林業関係の独立行政法人等の職員、民間企業（環境・建設・造園・製紙分野など）、進学（大学院修士課程）</p> <p>農学部動物科学課程</p> <p>① 地球の環境保全に配慮しながら、効率的かつ機能的に動物を生産することによって人類の生存と繁栄に貢献できる人材の養成を目的とする。</p> <p>② 「動物生産科学に関する総合的知識」及び「動物生産技術に関する知識と実践的能力」を修得することを目指す。</p> <p>③ 公務員、畜産関係の公団・公庫・事業団等の職員、民間企業（食品、飼料、医薬・医療など）、教員、畜産業自営、進学（大学院修士課程）</p>
<p>新設学部等において取得可能な資格</p>	<p>【農学部 植物生命科学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種（理科、農業）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・普及指導員       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> </ul> <p>【農学部 応用生物化学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種（理科、農業）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・食品衛生管理者       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 申請資格要件取得可能、③ 指定13科目のうち11科目以上の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・食品衛生監視員       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公務員任用資格、② 任用資格要件取得可能、③ 指定13科目のうち11科目以上の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・環境衛生監視員       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公務員任用資格、② 任用資格要件取得可能、③ 卒業時に任用資格取得</li> </ul> </li> <li>・甲種危険物取扱者       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 受験資格、③ 卒業時に受験資格取得</li> </ul> </li> <li>・普及指導員       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> </ul> <p>【農学部 森林科学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種（理科、農業）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・技術士補       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 卒業時に資格取得、③ 卒業時に申請により資格取得</li> </ul> </li> <li>・修習技術者       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 卒業時に資格取得、③ 卒業時に資格取得</li> </ul> </li> <li>・測量士補       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業時に申請により資格取得</li> </ul> </li> <li>・樹木医補       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・ピオトップ管理士       <ul style="list-style-type: none"> <li>①民間資格、②試験科目の一部免除認定、③所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・1級造園施工管理技士及び2級造園施工管理技士       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、②③ 受験資格として必要な経験年数の短縮</li> </ul> </li> <li>・初級環境再生医       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる科目のほか、指定科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul> <p>【農学部 食料生産環境学科農村地域デザイン学コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種（理科、農業）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・測量士補       <ul style="list-style-type: none"> <li>①国家資格②資格取得可能③所定の単位修得が必要</li> </ul> </li> <li>・施工管理技士（土木、造園、建築）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・普及指導員       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・技術士補       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・初級環境再生医       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 所定単位修得が必要</li> </ul> </li> </ul> <p>【農学部 食料生産環境学科食産業システム学コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種（理科、農業）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・普及指導員       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> </ul> <p>【農学部 食料生産環境学科水産システム学コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種（理科、農業）       <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普及指導員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>【農学部 動物科学科】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・家畜人工授精師 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、講習会を受講し試験に合格することが必要</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・実験動物技術者1級技術者 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本実験動物協会認定資格、② 受験資格取得可能、③ 実験動物等の生物系科目を履修し、卒業後1年以上の実務経験を有することが必要</li> </ul> </li> <li>・生殖補助医療胚培養士 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本卵子学会認定資格、② 受験資格取得可能、③ 日本卵子学会の会員で、生殖生物学関連科目を修得した学士、修士、博士で、1年以上の臨床実務経験を有することが必要</li> </ul> </li> </ul>
<p>既設学部等において 取得可能な資格</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【農学部 農学生命課程生命資源科学コース】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・普及指導員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格②資格取得可能③卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・環境衛生監視員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公務員任用資格、②任用資格要件取得可能、③卒業時に任用資格取得</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【農学部 農学生命課程生物産業科学コース】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・普及指導員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格②資格取得可能③卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【農学部 応用生物化学課程】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・食品衛生管理者 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 申請資格要件取得可能、③ 指定13科目のうち11科目以上の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・食品衛生監視員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公務員任用資格、②任用資格要件取得可能、③指定13科目のうち11科目以上の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・環境衛生監視員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公務員任用資格、②任用資格要件取得可能、③卒業時に任用資格取得</li> </ul> </li> <li>・甲種危険物取扱者 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、②受験資格、③卒業時に受験資格取得</li> </ul> </li> <li>・普及指導員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格②資格取得可能③卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【農学部 共生環境課程共生環境学コース】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・普及指導員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・ピオトープ管理士 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 試験科目の一部免除認定、③ 所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・初級環境再生医 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる科目のほか、指定科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【農学部 共生環境課程森林科学コース】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる単位のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・技術士補 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 卒業時に資格取得、③ 卒業時に申請により資格取得</li> </ul> </li> <li>・修習技術者 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 卒業時に資格取得、③ 卒業時に資格取得</li> </ul> </li> <li>・測量士補 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業時に申請により資格取得</li> </ul> </li> <li>・樹木医補 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・1級造園施工管理技士及び2級造園施工管理技士 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、②③受験資格として必要な経験年数の短縮</li> </ul> </li> <li>・ピオトープ管理士 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 試験科目の一部免除認定、③ 所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・初級環境再生医 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件に含まれる科目のほか、指定科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【農学部 共生環境課程農村環境デザイン学コース】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・測量士補 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・施工管理技士(土木、造園、建築) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・普及指導員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・技術士補 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業後所定の実務経験を経て受験資格</li> </ul> </li> <li>・ピオトープ管理士 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 試験科目の一部免除認定、③ 所定の単位取得が必要</li> </ul> </li> <li>・初級環境再生医 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 民間資格、② 資格取得可能、③ 所定単位取得が必要</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【農学部 動物科学課程】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校教員1種(理科、農業) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・家畜人工授精師 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、講習会を受講し試験に合格することが必要</li> </ul> </li> <li>・実験動物技術者1級技術者 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本実験動物協会認定資格、② 受験資格取得可能</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

		③実験動物等の生物系科目を履修し、卒業後1年以上の実務経験を有することが必要 ・生殖補助医療胚培養士 ① 日本卵子学会認定資格、②受験資格取得可能 ③日本卵子学会の会員で、生殖生物学関連科目を修得した学士、修士、博士で、1年以上の臨床実務経験を有することが必要 ・食品衛生管理者 ① 国家資格、②申請資格要件取得可能、③指定13科目のうち11科目以上の単位取得が必要 ・食品衛生監視員 ① 公務員任用資格、②任用資格要件取得可能、③指定13科目のうち11科目以上の単位取得が必要															
新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員							
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授					
	農学部 [Faculty of Agriculture]	植物生命科学科 [Department of Plant-bioscience]	4	40	3年次1	162	学士(農学)	農学関係	平成28年4月	農学部農学生命課程 農学部附属寒冷・低温研究センター	11 3	4 1					
										計	14	5					
		応用生物化学科 [Department of Biological Chemistry and Food Science]	4	40	3年次1	162	学士(農学)	農学関係	平成28年4月	農学部応用生物化学課程 農学部附属寒冷・低温研究センター	11 3	5 2					
											計	14	7				
		森林科学科 [Department of Forest Science]	4	30	—	120	学士(農学)	農学関係	平成28年4月	農学部共生環境課程	12	5					
										計	12	5					
	食料生産環境学科 [Department of Food Production and Environmental Management]	4	60	3年次2	244	学士(農学)	農学関係	平成28年4月	農学部農学生命課程 農学部共生環境課程 新規採用	8 9 6	2 3 3						
										計	23	8					
動物科学科 [Department of Animal Science]	4	30	3年次1	122	学士(農学)	農学関係	平成28年4月	農学部動物科学課程 農学部農学生命課程	8 1	3 1							
									計	9	4						
既設学部等の概要	既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員							
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授					
	農学部	農学生命課程	4	55	3年次5	220	学士(農学)	農学関係	平成19年4月	農学部植物生命科学科	11	4					
															農学部食料生産環境学科	8	3
															農学部動物科学科	1	1
															計	20	7
	応用生物化学課程	4	40	3年次5	160	学士(農学)	農学関係	平成19年4月	農学部応用生物化学科	11	5						
														計	11	5	
	共生環境課程	4	55						220	学士(農学)	農学関係	平成19年4月	農学部森林科学科	12	5		
								計					21	9			
動物科学課程	4	30	120	学士(農学)	農学関係	平成19年4月	農学部動物科学科	8					3				
												退職	1	1			
												計	9	4			

【備考欄】

廃止

教育学部

生涯教育課程(△50名)、芸術文化課程(△40名)の廃止 ※ 平成28年4月学生募集停止

人文社会科学部

人間科学課程(△40)、国際文化課程(△75)、法学・経済課程(△70)、環境科学課程の廃止(△30名) ※ 平成28年4月学生募集停止

工学部(廃止) (△400) ※ 平成28年4月学生募集停止

教育学研究科

学校教育実践専攻(△12)、教科教育専攻(△20名)の廃止 ※ 平成28年4月学生募集停止

設置

人文社会科学部

人間文化課程(125名)、地域政策課程(75名)の設置 (平成27年4月届出予定)

理工学部の設置 (440) (平成27年3月申請)

化学・生命理工学科(90)

物理・材料理工学科(80)

システム創成工学科(270)

教育学研究科

教職実践専攻(専門職大学院)(16) (平成27年3月申請)

## 教育課程等の概要(事前伺い)

(農学部植物生命科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践知科目 転換教育科目	基礎ゼミナール	1前	1				○			1					
	小計(1科目)	—	1	0	0		—		0	1	0	0	0	0	—
実践知科目 技法知科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
	英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
	英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
	英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
	英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
	英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
	英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
	英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
	英語基礎	1前			1		○								兼1
	英語発展A	2・3前		1		1	○								兼1
	英語発展B	2・3後		1		1	○								兼1
	英語発展C	2・3前		1		1	○								兼1
	英語発展D	2・3後		1		1	○								兼1
	英語発展E	2・3前		1		1	○								兼1
	英語発展F	2・3後		1		1	○								兼1
	英語発展G	2・3前		1		1	○								兼1
	英語発展H	2・3後		1		1	○								兼1
	初級ドイツ語(入門)	1前後		1		1	○								兼7
	初級ドイツ語(発展)	1前後		1		1	○								兼7
	中級ドイツ語	1後		1		1	○								兼1
	初級フランス語(入門)	1前後		1		1	○								兼11
	初級フランス語(発展)	1前後		1		1	○								兼9
	中級フランス語	1後		1		1	○								兼3
	初級ロシア語(入門)	1前		1		1	○								兼1
	初級ロシア語(発展)	1前		1		1	○								兼1
	中級ロシア語	1後		1		1	○								兼3
	初級中国語(入門)	1前後		1		1	○								兼5
	初級中国語(発展)	1前後		1		1	○								兼6
	中級中国語	1後		1		1	○								兼2
	初級韓国語(入門)	1前		1		1	○								兼3
	初級韓国語(発展)	1前後		1		1	○								兼3
	中級韓国語	1後		1		1	○								兼2
	上級日本語A	1前		1		1	○								兼1
	上級日本語B	1前		1		1	○								兼1
	上級日本語C	1前		1		1	○								兼1
	上級日本語D	1前		1		1	○								兼1
	上級日本語E	1後		1		1	○								兼1
	上級日本語F	1後		1		1	○								兼1
	上級日本語G	1後		1		1	○								兼2
上級日本語H	1後		1		1	○								兼1	
小計(44科目)	—		0	43	1		—		0	0	0	0	0	兼61	—
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2 集中
小計(3科目)	—	1	2	0		—		0	0	0	0	0	兼4	—	
情報科目	情報基礎	1前	2			○									兼1
	小計(1科目)	—	2	0	0		—		0	0	0	0	0	兼1	—

教養教育科目	学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前後		2		○												兼 2		
			倫理学の世界	1・2後		2		○													兼 1	
			日本の思想と文化	1・2前後		2		○													兼 1	
			アジアの思想と文化	1・2前		2		○													兼 1	
			欧米の思想と文化	1・2前後		2		○													兼 1	
			日本の歴史と文化	1・2前後		2		○													兼 2	
			アジアの歴史と文化	1・2後		2		○													兼 1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2		○													兼 2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		○													兼 1	
			女性と科学の関係史	1・2後		2		○													兼 1	
			大学の歴史と現在	1・2前		2		○													兼 1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		○													兼 1	
			心の理解	1・2前後		2		○													兼 8	
			日本の文学	1・2前後		2		○													兼 2	
			言葉の世界	1・2前後		2		○													兼 3	
			中国の文学	1・2前後		2		○													兼 1	
			欧米の文学	1・2後		2		○													兼 1	
			欧米の言語論	1・2前		2		○													兼 1	
			芸術の世界	1・2前後		2		○													兼 2	
			日本語表現技術入門	1・2前		2		○													兼 1	
			図書館への招待	1・2後		2		○													兼 1	
			コミュニケーションの現在	1・2後		2		○													兼 1	
			心と表象	1・2前		2		○													兼 1	
			日本事情A	1・2前		2		○													兼 1	
			日本事情B	1・2後		2		○													兼 1	
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2		○													兼 1	
小計（26科目）			—	0	52	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 34	—		
社会科目	市民生活と法	憲法	1・2前後		2		○												兼 4			
		経済のしくみ	1・2前後		2		○												兼 3			
		現代社会と経済	1・2前後		2		○												兼 5			
		市民と政治	1・2前		2		○												兼 2			
		現代政治を見る眼	1・2後		2		○												兼 2			
		社会的人間論	1・2前後		2		○												兼 5			
		現代社会の社会学	1・2前後		2		○												兼 5			
		地域と生活	1・2前		2		○												兼 2			
		地域と社会	1・2後		2		○												兼 2			
		対人関係の心理学	1・2前後		2		○												兼 3			
		知的財産入門	1・2前		2		○												兼 1	集中		
		知財ワークショップ	1・2後		2		○												兼 1	集中		
		キャリアを考える	1・2前後		2		○												兼 1			
		科学・技術と現代社会	1・2前		2		○												兼 1			
		ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2		○												兼 1	集中		
		現代の諸問題	1・2前		2		○												兼 1			
		公共社会	1・2前		2		○												兼 1			
		多文化コミュニケーションA	1・2前		2		○												兼 1			
		多文化コミュニケーションB	1・2後		2		○												兼 1			
小計（20科目）			—	0	40	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 36	—			
自然&科学技術科目	生命のしくみ	自然のしくみ	1・2前後		2		○												兼 4			
		自然と数理	1・2前後		2		○												兼 2			
		数理のひろがり	1・2前後		2		○												兼 2			
		宇宙のしくみ	1・2前後		2		○												兼 2			
		物質の世界	1・2前後		2		○												兼 2			
		自然と法則	1・2前後		2		○												兼 1			
		自然と数理の世界	1・2前		2		○												兼 1			
		自然の科学	1・2前		2		○												兼 1			
		科学と技術の歴史	1・2後		2		○												兼 1			
		くらしと科学技術	1・2後		2		○												兼 1			
		科学技術	1・2前		2		○												兼 1			
		小計（12科目）			—	0	24	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 19	—	
環境科目	「環境」を考える	生活と環境	1後		2		○												兼 1			
		生活と環境	1後		2		○												兼 1			

教養教育科目	学問知科目	環境科目	都市と環境	1後	2	○										兼1		
		地域の環境保全を考える	1後	2	○												兼1	
		地球環境と社会	1後	2	○												兼1	
		水と環境	1後	2	○												兼1	
		廃棄物と環境	1後	2	○												兼1	
		植物栽培と環境テクノロジー	1後	2	○					1								
		森林と環境	1後	2	○												兼1	
		動物と環境	1後	2	○												兼1	
		人の暮らしと生物環境	1後	2	○												兼1	
		環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○												兼1	
		環境の科学	1後	2	○												兼1	
		小計（13科目）	—	0	26	0	—			0	1	0	0	0	0	0	兼11	—
		地域関連科目	現代社会をみる視角	1・2後	2	○												兼1
岩手の研究	1・2後		2	○												兼1		
環境マネジメント実践学	1・2前		2	○												兼1	集中	
いわて学Ⅰ	1・2前		2	○												兼1	集中	
いわて学Ⅱ	1・2後		2	○												兼1	集中	
宮沢賢治の世界	1・2後		2	○												兼1		
危機管理と復興	1・2後		2	○												兼1	集中	
持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2	○												兼1		
地元の企業に学ぶESD	1・2後		2	○												兼1		
地場産業・企業論	1・2前		2	○												兼1	集中	
三陸の研究	1・2後		2	○												兼1		
自然災害と社会	1・2前		2	○												兼1		
東北の歴史	1・2後		2	○												兼1		
地域を考える	1・2前	2	○												兼1			
地域と国際社会	1・2後	2	○												兼1			
海外研修—世界から地域を考える—	1・2前	2	○												兼1	集中		
小計（16科目）	—	0	32	0	—			0	0	0	0	0	0	0	兼13	—		
実践知科目	地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後	1	○											兼6		
		小計（1科目）	—	0	1	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼6	—	
	地域課題演習科目	地域課題演習A	2・3前	2	○												兼1	集中
		地域課題演習B	2・3後	2	○												兼1	集中
		地域課題演習C	2・3前	2	○												兼1	
		地域課題演習D	2・3後	2	○												兼1	
		地域課題演習E	2・3前	2	○												兼1	集中
		地域課題演習F	2・3後	2	○												兼1	集中
		地域課題演習G	2・3前	2	○												兼1	
地域課題演習H	2・3後	2	○												兼1			
小計（8科目）	—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	0	兼5	—		
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○												兼2		
	線形代数学入門	1後	2	○												兼1		
	微分積分学入門	1後	2	○												兼1		
	物理学入門	1前	2	○												兼1		
	物理学	1後	2	○												兼1		
	化学入門	1前	2	○												兼3		
	化学	1前	2	○												兼1		
	生物学入門	1前	2	○				1								兼4		
	生物学	1前	2	○					2							兼5		
	地学入門	1後	2	○												兼4		
	生物統計学	1後	2	○												兼3		
	基礎数学演習	1前	1		○											兼4		
	基礎物理学演習	1前	1		○											兼2		
	基礎物理学実験	2前	1			○										兼1		
	基礎化学実験	1後	1				○									兼1		
	基礎生物学実験	1後	1					○		4	1	1				兼18		
小計（16科目）	—	0	27	0	—			1	4	1	1	0			兼48	—		
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2	○												兼7		
	総合フィールド科学実習	1前	1			○										兼5		
	地域おこし論	2前	2	○												兼10		
	6次産業化論	2後	2	○												兼1		
	インターンシップ	3前	1			○			1								集中	
科学英語	2通	2	○												兼3			

学部共通科目	科学文献読解法	3前		2		○			1	2									
	海外特別実習	2・3・4 前後		1				○										兼1	
	農学のための倫理学	2後		2		○												兼2	
	卒業研究	3後～4後	6					○			5	7	1	1				兼2	
	小計 (10) 科目	—	11	10	0			—		5	7	1	1	0				兼10	—
専門重点科目	農学概論	1前	2			○			5	1								兼1	オムニバス
	作物栽培学概論	1後	2			○			1										
	食用作物学Ⅰ	2後	2			○			1										
	食用作物学Ⅱ	3前		2		○				1									
	果樹園芸学概論	2後	2			○				1								兼1	
	蔬菜・花卉園芸学概論	1後	2			○				1			1					兼1	
	蔬菜園芸学各論	2後	2			○							1						
	花卉園芸学各論	2後		2		○				1									
	果樹園芸学各論	3前		2		○					1								
	遺伝学概論	1前	2			○			1										
	植物育種学Ⅰ	2後	2			○			1										
	植物育種学Ⅱ	3前	2			○			1										
	遺伝育種学	3前		2		○					1								
	環境植物生理学	3前		2		○					1								
	General Plant Biology	2前		2		○					1								
	植物生理学	2後	2			○			1										
	生物制御学概論	2前	2			○			2										
	植物病理学Ⅰ	2後	2			○			1										
	植物病理学Ⅱ	3前	2			○			1										
	植物ウイルス学	3前		2		○					1								
	応用昆虫学Ⅰ	2後	2			○			1										
	応用昆虫学Ⅱ	3前	2			○			1										
	昆虫生理学	3前		2		○						1							
	農業経済学	2前	2			○													兼1
	食料・農業政策論	3後	2			○													兼1
	農業経営学	3前		2		○													兼1
	作物学実験	3前	1						○		1								
	園芸学実験	3前	1						○		2			1					
	植物育種学実験	3前	1						○		1								
	植物生理学実験	2後	1						○		2								
	植物病理学実験	3前	1						○		1								
	応用昆虫学実験	3前	1						○		1								
	農業時事演習	3後		1			○												兼1
	植物生命科学演習Ⅰ	3後	1				○			5	7	1	1						兼2
	植物生命科学演習Ⅱ	4前	1				○			5	7	1	1						兼2
	雑草防除論	4前		2			○												兼1
	農場実習Ⅰ	2前	1						○										兼2
	農場実習Ⅱ	2後		1					○										兼2
	農場特別実習	3前		1					○										兼2
	生化学Ⅰ	1後	2				○												兼1
	生化学Ⅱ	2前	2				○												兼1
	分子生物学Ⅰ	2後	2				○												兼1
小計 (42) 科目	—	49	23	0				—	5	7	1	1	0					兼7	—
専門展開科目	土壌資源利用論	2前		2		○												兼1	
	遺伝子工学	3前		2		○												兼1	
	細胞生物学	3後		2		○												兼1	
	植物栄養学・肥料学	3前		2		○												兼1	
	植物栄養生理学	2後		2		○												兼1	
	生化学Ⅲ	3前		2		○												兼1	
	分子生物学Ⅱ	3前		2		○												兼1	
	基礎分析化学	2前		2		○												兼1	
	農業気象・環境学	2後		2		○												兼1	
	有機化学概論	1後		2		○												兼1	
	食産業マーケティング論	2前		2		○												兼2	
	植物ストレス応答学	3後		2		○												兼1	
	小計 (12) 科目	—	0	24	0				—	0	0	0	0	0					兼11
合計 (225科目)	—	64	320	1				—	5	7	1	1	0					兼239	—
学位又は称号	学士 (農学)			学位又は学科の分野				農学関係											

設置の趣旨・必要性

I 設置の趣旨・必要性

(1) 農学部設置の趣旨・必要性

東日本大震災の影響を大きく受けた三陸沿岸地域は、農林水産業のみならず地域社会の復旧・復興が大きな課題となっている。同時に、わが国全体としても「強い農林水産業」の実現が喫緊の課題であり、そのためには農林水産業の6次産業化の重要性が認識されている。岩手大学農学部は、これらの課題に対応できる人材を育成するために改組を行う。特に、東日本大震災で甚大な影響を受けた水産業にも対応できるようにするために、新たに水産分野の教育プログラムを設け、食料生産環境学科に水産システム学コースを新設する。

なお、文部科学省との農学分野のミッション再定義において、岩手大学農学部は、東北地域の豊かな資源と風土のもとで農林水産業の振興と地域や社会の発展に資することを目的に、教育、研究、社会貢献に取り組むことを掲げているが、これを更に明確化するために、平成28年度改組においては、教育組織と研究組織が分離している課程制から、教育と研究の一体的体制である学科制に再編する。ただし、学科縦割りの教育にならないよう学科間の壁を低くし、学科を越えた授業担当や他学科の教員と連携した研究指導などが可能な仕組みにする。

(2) 植物生命科学科の設置の趣旨・必要性

植物生命科学科では、以下に掲げる課題等に対応するため、現在の農学生命課程を再編し、現在の生命資源科学コースの植物育種学、植物病理学、作物学、蔬菜花卉園芸学、果樹園芸学、応用昆虫学の分野に、農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センターの植物生命科学分野の教員を加え、植物分子生理学、環境植物生理学などの基礎分野を強化するとともに、農業経営・経済学分野を連携分野として教育研究へ参画させることで、基礎から生産まで高い専門性を持った、植物生産学及び生命科学の教育を行う植物生命科学科（入学定員40名）に改組する。

・岩手大学農学部は、食料や木材の生産、自然環境の保全、生物資源の高付加価値化等の生命と生活を支える農学を考究し、農林水産業の振興と地域や社会の発展に資することを目的とする。

・植物生命科学科では、食料生産に関わる従来の植物生産学に、これまで寒冷バイオフロンティア研究センターが中心となって強化してきた植物生命科学分野の教育・研究を融合し、持続的な食料生産の基礎から応用までの一貫した専門性の高い教育研究を行うことにより、農学分野の科学技術の急速な進歩・深化やグローバル化しつつある農業情勢に対応できる人材を養成する。

・世界的な人口増加や大気中の二酸化炭素濃度の上昇による環境変動を考慮すると、基礎から応用までの一貫した専門性を基盤とした持続的な食料生産は喫緊かつ重要な課題である。

・植物のもつさまざまな環境ストレス耐性や生産機能を向上、および効率的な次世代型農業生産システムを開拓するため、植物生産学・生命科学の技術を駆使し、食料生産や人間生活、環境調和に貢献する学問分野が必要である。

II 教育課程編成の考え方・特色

・作物学、園芸学、植物育種学、植物生理学、植物病理学、応用昆虫学、農業経営・経済学から構成され、地域社会のリーダーとして活躍する専門職業人、またグローバルな視点を持った研究者・技術者として国内外で活躍できる人材の育成を行う。

・人間生活に役立つ多様な植物や昆虫の機能を遺伝子レベルから個体群レベルで解明するとともに、岩手大学農学部の強化分野である寒冷生物の環境適応機構の解明、植物ウイルスを利用した次世代生産技術の開発、新品種育成など、「岩手大学ならでは」の卓越した基礎及び応用研究を通して、植物生産学及び生命科学に関する専門知識と技術を習得させる。

・低年次では主に植物生産学・生命科学分野の基礎的な科目が必修科目又は選択科目として配置され、より専門性の高い科目は高年次に各分野の必修科目及び一部選択科目として配置される。学生は、入学当初は現代社会を生きる上で必要な教養やツールとしての共通教育科目群、専門教育のベースとなる専門基礎科目群を学び、高年次に進むにつれて社会から要請される専門性の高い科目群を学ぶことができるように配置している。

・座学講義にとどまらず知識を体得する実験・実習の科目にも注力した編成となっており、それらを実学として身につけるために自ら課題設定・課題解決を行う卒業研究を必修としている。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目3単位以上（実験1単位以上を含む）、学部共通科目から必修科目11単位、専門重点科目から必修科目49単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目28単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：48単位（年間））	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

## 教育課程等の概要(事前伺い)

(農学部応用生物化学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	基礎ゼミナール	1前	1				○			1					
	小計(1科目)	—	1	0	0		—		0	1	0	0	0	0	—
技法知科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
	英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
	英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
	英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
	英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
	英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
	英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
	英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
	英語基礎	1前			1		○								兼1
	英語発展A	2・3前		1			○								兼1
	英語発展B	2・3後		1			○								兼1
	英語発展C	2・3前		1			○								兼1
	英語発展D	2・3後		1			○								兼1
	英語発展E	2・3前		1			○								兼1
	英語発展F	2・3後		1			○								兼1
	英語発展G	2・3前		1			○								兼1
	英語発展H	2・3後		1			○								兼1
	初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
	初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
	中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
	初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
	初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
	中級フランス語	1後		1			○								兼3
	初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
	初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
	中級ロシア語	1後		1			○								兼3
	初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
	初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
	中級中国語	1後		1			○								兼2
	初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3
	初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3
	中級韓国語	1後		1			○								兼2
	上級日本語A	1前		1			○								兼1
	上級日本語B	1前		1			○								兼1
	上級日本語C	1前		1			○								兼1
	上級日本語D	1前		1			○								兼1
	上級日本語E	1後		1			○								兼1
	上級日本語F	1後		1			○								兼1
	上級日本語G	1後		1			○								兼2
	上級日本語H	1後		1			○								兼1
小計(44科目)	—	—	0	43	1		—		0	0	0	0	0	0	兼61
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2 集中
小計(3科目)	—	—	1	2	0		—		0	0	0	0	0	兼4	
情報科目	情報基礎	1前	2				○								兼1
	小計(1科目)	—	—	2	0	0		—		0	0	0	0	0	兼1

教養教育科目	学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前後	2	○													兼 2			
			倫理学の世界	1・2後	2	○														兼 1		
			日本の思想と文化	1・2前後	2	○															兼 1	
			アジアの思想と文化	1・2前	2	○															兼 1	
			欧米の思想と文化	1・2前後	2	○															兼 1	
			日本の歴史と文化	1・2前後	2	○															兼 2	
			アジアの歴史と文化	1・2後	2	○															兼 1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後	2	○															兼 2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前	2	○															兼 1	
			女性と科学の関係史	1・2後	2	○															兼 1	
			大学の歴史と現在	1・2前	2	○															兼 1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前	2	○															兼 1	
			心の理解	1・2前後	2	○															兼 8	
			日本の文学	1・2前後	2	○															兼 2	
			言葉の世界	1・2前後	2	○															兼 3	
			中国の文学	1・2前後	2	○															兼 1	
			欧米の文学	1・2後	2	○															兼 1	
			欧米の言語論	1・2前	2	○															兼 1	
			芸術の世界	1・2前後	2	○															兼 2	
			日本語表現技術入門	1・2前	2	○															兼 1	
			図書館への招待	1・2後	2	○															兼 1	
			コミュニケーションの現在	1・2後	2	○															兼 1	
			心と表象	1・2前	2	○															兼 1	
			日本事情A	1・2前	2	○															兼 1	
			日本事情B	1・2後	2	○															兼 1	
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前	2	○															兼 1	
小計（26科目）		—	0	52	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 34	—			
社会科目	市民生活と法	憲法	1・2前後	2	○														兼 4			
		経済のしくみ	1・2前後	2	○														兼 3			
		現代社会と経済	1・2前後	2	○														兼 5			
		市民と政治	1・2前	2	○														兼 2			
		現代政治を見る眼	1・2後	2	○														兼 2			
		社会的人間論	1・2前後	2	○														兼 5			
		現代社会の社会学	1・2前後	2	○														兼 5			
		地域と生活	1・2前	2	○														兼 2			
		地域と社会	1・2後	2	○														兼 2			
		対人関係の心理学	1・2前後	2	○														兼 3			
		知的財産入門	1・2前	2	○														兼 1	集中		
		知財ワークショップ	1・2後	2	○														兼 1	集中		
		キャリアを考える	1・2前後	2	○														兼 1			
		科学・技術と現代社会	1・2前	2	○														兼 1			
		ボランティアとリーダーシップ	1・2前	2	○														兼 1	集中		
		現代の諸問題	1・2前	2	○														兼 1			
		公共社会	1・2前	2	○														兼 1			
		多文化コミュニケーションA	1・2前	2	○														兼 1			
		多文化コミュニケーションB	1・2後	2	○														兼 1			
小計（20科目）		—	0	40	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 36	—			
自然&科学技術科目	生命のしくみ	自然のしくみ	1・2前後	2	○				1										兼 3			
		自然と数理	1・2前後	2	○														兼 2			
		数理のひろがり	1・2前後	2	○														兼 2			
		宇宙のしくみ	1・2前後	2	○														兼 2			
		物質の世界	1・2前後	2	○														兼 2			
		自然と法則	1・2前後	2	○														兼 1			
		自然と数理の世界	1・2前	2	○														兼 1			
		自然の科学	1・2前	2	○														兼 1			
		科学と技術の歴史	1・2後	2	○														兼 1			
		くらしと科学技術	1・2後	2	○														兼 1			
		科学技術	1・2前	2	○														兼 1			
		小計（12科目）		—	0	24	0	—		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 18	—	
環境科目	「環境」を考える	生活と環境	1後	2	○														兼 1			
		生活と環境	1後	2	○														兼 1			

教養教育科目	学問知科目	環境科目	都市と環境	1後	2	○											兼1		
		地域の環境保全を考える	1後	2	○													兼1	
		地球環境と社会	1後	2	○													兼1	
		水と環境	1後	2	○					1									
		廃棄物と環境	1後	2	○													兼1	
		植物栽培と環境テクノロジー	1後	2	○													兼1	
		森林と環境	1後	2	○													兼1	
		動物と環境	1後	2	○													兼1	
		人の暮らしと生物環境	1後	2	○													兼1	
		環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○													兼1	
		環境の科学	1後	2	○													兼1	
		小計(13科目)		—	0	26	0	—			1	0	0	0	0	0	0	兼11	—
		地域関連科目	現代社会をみる視角	1・2後	2	○													兼1
岩手の研究	1・2後		2	○													兼1		
環境マネジメント実践学	1・2前		2	○													兼1	集中	
いわて学Ⅰ	1・2前		2	○													兼1	集中	
いわて学Ⅱ	1・2後		2	○													兼1	集中	
宮沢賢治の世界	1・2後		2	○													兼1		
危機管理と復興	1・2後		2	○													兼1	集中	
持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2	○													兼1		
地元の企業に学ぶESD	1・2後		2	○													兼1		
地場産業・企業論	1・2前		2	○													兼1	集中	
三陸の研究	1・2後		2	○													兼1		
自然災害と社会	1・2前		2	○													兼1		
東北の歴史	1・2後		2	○													兼1		
地域を考える	1・2前	2	○													兼1			
地域と国際社会	1・2後	2	○													兼1			
海外研修—世界から地域を考える—	1・2前	2	○													兼1	集中		
小計(16科目)		—	0	32	0	—			0	0	0	0	0	0	0	兼13	—		
実践知科目	地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後	1	○												兼6		
		小計(1科目)		—	0	1	0	—			0	0	0	0	0	0	兼6	—	
	地域課題演習科目	地域課題演習A	2・3前	2	○													兼1	集中
		地域課題演習B	2・3後	2	○													兼1	集中
		地域課題演習C	2・3前	2	○													兼1	
		地域課題演習D	2・3後	2	○													兼1	
		地域課題演習E	2・3前	2	○													兼1	集中
		地域課題演習F	2・3後	2	○													兼1	集中
		地域課題演習G	2・3前	2	○													兼1	
		地域課題演習H	2・3後	2	○													兼1	
小計(8科目)		—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	0	兼5	—		
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○													兼2		
	線形代数入門	1後	2	○													兼1		
	微分積分学入門	1後	2	○													兼1		
	物理学入門	1前	2	○													兼1		
	物理学	1後	2	○													兼1		
	化学入門	1前	2	○					1	2									
	化学	1前	2	○													兼1		
	生物学入門	1前	2	○						1	2						兼4		
	生物学	1前	2	○					1	2							兼4		
	地学入門	1後	2	○													兼4		
	生物統計学	1後	2	○													兼3		
	基礎数学演習	1前	1	○													兼4		
	基礎物理学演習	1前	1	○													兼2		
	基礎物理学実験	2前	1			○											兼1		
	基礎化学実験	1後	1			○											兼1		
	基礎生物学実験	1後	1			○			1								兼23		
小計(16科目)		—	1	26	0	—			2	4	0	0	0	0	0	兼50	—		
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2	○													兼7		
	総合フィールド科学実習	1前	1			○											兼5		
	地域おこし論	2前	2	○													兼10		
	6次産業化論	2後	2	○													兼1		
	インターンシップ	3前	1			○				1								集中	
科学英語	2通	2	○													兼3			

学部共通科目	科学文献読解法	3前		2		○								兼3		
	海外特別実習	2・3・4 前後		1				○						兼1		
	農学のための倫理学	2後		2		○								兼2		
	卒業研究	3後～4後	6					○		7	6		1			
	小計 (10) 科目	—	11	10	0	—				7	6	0	1	0	兼19	—
専門重点科目	有機化学概論	1後		2		○									兼1	
	生化学Ⅰ	1後		2		○			1	1						
	基礎分析化学	2前		2		○			2	3						
	生化学Ⅱ	2前		2		○			1	1						
	土壌資源利用論	2前		2		○				1						
	食品化学	2前		2		○			1	1					兼1	
	食品化学工学	2前		2		○			1							
	天然物化学	2後		2		○			1							
	微生物学概論	2後		2		○			1							
	栄養化学	2後		2		○			1	1						
	分子生物学Ⅰ	2後		2		○			1							
	植物栄養生理学	2後		2		○			1							
	ケミカルバイオロジー	3前		2		○			1							
	微生物生理学	3前		2		○			1							
	植物栄養学・肥料学	3前		2		○			1							
	食品衛生学	3前		2		○					1					
	生化学Ⅲ	3前		2		○					1					
	食品物理化学	3前		2		○			1							
	遺伝子工学	3前		2		○					1					
	分子生物学Ⅱ	3前		2		○			1							
	公衆衛生学	3前		1		○									兼1	集中
	機器分析化学	3後		2		○			1	1						
	産業微生物学	3後		2		○			1							
	土壌環境微生物学・生化学	3後		2		○					1					
	美味学	3後		2		○			2							
	食品保蔵学	3後		2		○					1					
	食品機能学	3後		2		○					1					
	細胞生物学	3後		2		○					1					
	植物ストレス応答学	3後		2		○			1							
	応用生物化学演習Ⅰ	3後	1					○	7	6			1			
	応用生物化学演習Ⅱ	4前	1					○	7	6			1			
	食品加工システム学	4後		2			○		1							
分析化学実験	2後	1								1						
植物栄養学実験	2後	1						1								
食品化学実験	2後	1						1		1						
生化学実験	3前	1						1		2						
微生物学実験	3前	1						1				1				
化学生物学実験	3前	1						1								
栄養化学実験	3前	1						1	1							
食品化学工学実験	3前	1						1								
分子生物学実験	3後	1						1		1						
環境計測実験	3後		1					1						兼1		
小計 (42) 科目	—	45	26	0	—				7	6	0	1	0	兼4	—	
専門展開科目	植物生理学	2後		2		○									兼1	
	環境植物生理学	3前		2		○									兼1	
	General Plant Biology	4前		2		○									兼1	
	環境計測学	4前		2		○									兼1	
	林産化学	3後		2		○									兼1	
	作物栽培学概論	3後		2		○									兼1	
	食作物学Ⅰ	3後		2		○									兼1	
	蔬菜・花卉園芸学概論	3後		2		○									兼3	
	植物育種学Ⅰ	3後		2		○									兼1	
	植物病理学Ⅰ	3後		2		○									兼1	
	応用昆虫学Ⅰ	3後		2		○									兼1	
	農業経済学	2前		2		○									兼1	
	農産食品プロセス工学	4前		2		○									兼1	
	動物資源利用学Ⅰ	4前		2		○									兼1	
	動物資源利用学Ⅱ	4後		1		○									兼1	

専門 展 開 科 目	水産微生物学	4後		2	○									兼 1	
	水産食品加工学	4前		2	○									兼 1	
	水産化学	4前		2	○									兼 1	
	生命情報学	4後		2	○									兼 1	
	医薬品科学	4後		2	○									兼 1	
小計 (20科目)			—	0	39	0	—	0	0	0	0	0	0	兼 19	—
合計 (233科目)			—	61	336	1	—	7	6	0	1	0	0	兼 245	—
学位又は称号		学士 (農学)		学位又は学科の分野			農学関係								
設置の趣旨・必要性															
<p>I 設置の趣旨・必要性</p> <p>(1) 農学部設置の趣旨・必要性</p> <p>東日本大震災の影響を大きく受けた三陸沿岸地域は、農林水産業のみならず地域社会の復旧・復興が大きな課題となっている。同時に、わが国全体としても「強い農林水産業」の実現が喫緊の課題であり、そのためには農林水産業の6次産業化の重要性が認識されている。岩手大学農学部は、これらの課題に対応できる人材を育成するために改組を行う。特に、東日本大震災で甚大な影響を受けた水産業にも対応できるようにするために、新たに水産分野の教育プログラムを設け、食料生産環境学科に水産システム学コースを新設する。</p> <p>なお、文部科学省との農学分野のミッション再定義において、岩手大学農学部は、東北地域の豊かな資源と風土のもとで農林水産業の振興と地域や社会の発展に資することを目的に、教育、研究、社会貢献に取り組むことを掲げているが、これを更に明確化するために、平成28年度改組においては、教育組織と研究組織が分離している課程制から、教育と研究の一体的体制である学科制に再編する。ただし、学科縦割りの教育にならないよう学科間の壁を低くし、学科を越えた授業担当や他学科の教員と連携した研究指導などが可能な仕組みにする。</p> <p>(2) 応用生物化学科の設置の趣旨・必要性</p> <p>応用生物化学科では、以下に掲げる課題等に対応するため、現在の応用生物化学課程の教育分野に寒冷バイオフロンティア研究センターの分子生物学・細胞生物学分野の教員を加えて、食の安定供給と健康に関する教育研究に、生命システムの解明に関わる教育をさらに強化し、広くバイオ産業に貢献できる人材を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化学的視点からの生命現象の解析は、生体内情報伝達機能や生物間相互作用、生態系における化学物質などの影響を明らかにする上で重要であり、これらの研究を通して得られた最新の知見は、生物資源の有効利用、地域資源を活用した高付加価値食品や健康機能製品の開発、生態系での環境修復などに応用されている。</li> <li>・ このような生命現象や食品素材の機能性の解明は、食と医を通じた生命科学の強化にもつながる。</li> <li>・ このような分野で活躍する人材を育成するためには、化学と生物学の複合的視点に基づいた分子レベルから生態系レベルまでの高度な専門知識と研究技術を総合的に学ぶ教育カリキュラムの構築が必要となる。</li> </ul> <p>II 教育課程編成の考え方・特色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年次においては、教養に加え、生物・化学に関する基礎知識や化学実験の基礎的技術を修得する。</li> <li>・ 2年次から3年次前期には、細胞、微生物、動植物、土壌環境、食品、医薬品など幅広いターゲットについて、生物学および化学的な視点から理解するために必要な専門知識や、それらに関する研究を行うための実験技術を修得する。</li> <li>・ 3年次後期以降には、これまでに学んだ知識や実験技術を用いて、各課題を解決するための方法を立案・計画・遂行し、その成果をプレゼンテーションできる能力を育成する。</li> </ul>															
教養教育科目 35 単位 (必修 4 単位を含む) 以上、専門基礎科目から必修科目 1 単位と選択科目 5 単位、学部共通科目から必修科目 1 1 単位、専門重点科目から必修科目 4 5 単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目から 2 9 単位以上を修得し、計 1 2 6 単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限： 4 8 単位 (年間) )										授業期間等					
										1 学年の学期区分			2 学期		
										1 学期の授業期間			1 5 週		
										1 時限の授業時間			9 0 分		

## 教育課程等の概要(事前伺い)

(農学部森林科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	基礎ゼミナール	1前	1				○			1					
	小計(1科目)	—	1	0	0		—		0	1	0	0	0	0	—
技法知科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
	英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
	英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
	英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
	英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
	英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
	英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
	英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
	英語基礎	1前			1		○								兼1
	英語発展A	2・3前		1			○								兼1
	英語発展B	2・3後		1			○								兼1
	英語発展C	2・3前		1			○								兼1
	英語発展D	2・3後		1			○								兼1
	英語発展E	2・3前		1			○								兼1
	英語発展F	2・3後		1			○								兼1
	英語発展G	2・3前		1			○								兼1
	英語発展H	2・3後		1			○								兼1
	初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
	初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
	中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
	初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
	初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
	中級フランス語	1後		1			○								兼3
	初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
	初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
	中級ロシア語	1後		1			○								兼3
	初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
	初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
	中級中国語	1後		1			○								兼2
	初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3
	初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3
	中級韓国語	1後		1			○								兼2
	上級日本語A	1前		1			○								兼1
	上級日本語B	1前		1			○								兼1
	上級日本語C	1前		1			○								兼1
	上級日本語D	1前		1			○								兼1
	上級日本語E	1後		1			○								兼1
	上級日本語F	1後		1			○								兼1
	上級日本語G	1後		1			○								兼2
	上級日本語H	1後		1			○								兼1
小計(44科目)	—	—	0	43	1		—		0	0	0	0	0	0	兼61
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2 集中
小計(3科目)	—	—	1	2	0		—		0	0	0	0	0	兼4	
情報科目	情報基礎	1前	2				○			1					
	小計(1科目)	—	—	2	0	0		—		0	1	0	0	0	0

教養教育科目	学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前後		2		○												兼 2		
			倫理学の世界	1・2後		2		○													兼 1	
			日本の思想と文化	1・2前後		2		○													兼 1	
			アジアの思想と文化	1・2前		2		○													兼 1	
			欧米の思想と文化	1・2前後		2		○													兼 1	
			日本の歴史と文化	1・2前後		2		○													兼 2	
			アジアの歴史と文化	1・2後		2		○													兼 1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2		○													兼 2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		○													兼 1	
			女性と科学の関係史	1・2後		2		○													兼 1	
			大学の歴史と現在	1・2前		2		○													兼 1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		○													兼 1	
			心の理解	1・2前後		2		○													兼 8	
			日本の文学	1・2前後		2		○													兼 2	
			言葉の世界	1・2前後		2		○													兼 3	
			中国の文学	1・2前後		2		○													兼 1	
			欧米の文学	1・2後		2		○													兼 1	
			欧米の言語論	1・2前		2		○													兼 1	
			芸術の世界	1・2前後		2		○													兼 2	
			日本語表現技術入門	1・2前		2		○													兼 1	
			図書館への招待	1・2後		2		○													兼 1	
			コミュニケーションの現在	1・2後		2		○													兼 1	
			心と表象	1・2前		2		○													兼 1	
			日本事情A	1・2前		2		○													兼 1	
			日本事情B	1・2後		2		○													兼 1	
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2		○													兼 1	
小計（26科目）			—	0	52	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 34	—		
社会科目			市民生活と法	1・2前		2		○												兼 4		
			憲法	1・2前後		2		○													兼 5	
			経済のしくみ	1・2前後		2		○													兼 3	
			現代社会と経済	1・2前後		2		○													兼 5	
			市民と政治	1・2前		2		○													兼 2	
			現代政治を見る眼	1・2後		2		○													兼 2	
			社会的人間論	1・2前後		2		○													兼 5	
			現代社会の社会学	1・2前後		2		○													兼 5	
			地域と生活	1・2前		2		○													兼 2	
			地域と社会	1・2後		2		○													兼 2	
			対人関係の心理学	1・2前後		2		○													兼 3	
			知的財産入門	1・2前		2		○													兼 1	集中
			知財ワークショップ	1・2後		2		○													兼 1	集中
			キャリアを考える	1・2前後		2		○													兼 1	
			科学・技術と現代社会	1・2前		2		○													兼 1	
			ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2		○													兼 1	集中
			現代の諸問題	1・2前		2		○													兼 1	
			公共社会	1・2前		2		○													兼 1	
			多文化コミュニケーションA	1・2前		2		○													兼 1	
多文化コミュニケーションB	1・2後		2		○													兼 1				
小計（20科目）			—	0	40	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 36	—		
自然&科学技術科目			生命のしくみ	1・2前後		2		○												兼 4		
			自然のしくみ	1・2前後		2		○													兼 2	
			自然と数理	1・2前後		2		○													兼 2	
			数理のひろがり	1・2前後		2		○													兼 2	
			宇宙のしくみ	1・2前後		2		○													兼 2	
			物質の世界	1・2前後		2		○													兼 2	
			自然と法則	1・2前後		2		○													兼 1	
			自然と数理の世界	1・2前		2		○													兼 1	
			自然の科学	1・2前		2		○													兼 1	
			科学と技術の歴史	1・2後		2		○													兼 1	
			くらしと科学技術	1・2後		2		○													兼 1	
			科学技術	1・2前		2		○													兼 1	
小計（12科目）			—	0	24	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 19	—		
環境科目			「環境」を考える	1後		2		○						1						兼 1		
			生活と環境	1後		2		○												兼 1		

教養教育科目	学問知科目	環境科目	都市と環境	1後	2	○												兼1		
		地域の環境保全を考える	1後	2	○														兼1	
		地球環境と社会	1後	2	○														兼1	
		水と環境	1後	2	○														兼1	
		廃棄物と環境	1後	2	○														兼1	
		植物栽培と環境テクノロジー	1後	2	○														兼1	
		森林と環境	1後	2	○														兼1	
		動物と環境	1後	2	○														兼1	
		人の暮らしと生物環境	1後	2	○														兼1	
		環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○														兼1	
		環境の科学	1後	2	○														兼1	
小計(13科目)			—	0	26	0	—		0	0	1	0	0				兼11	—		
実践知科目	地域関連科目	現代社会をみる視角	1・2後	2	○													兼1		
		岩手の研究	1・2後	2	○													兼1		
		環境マネジメント実践学	1・2前	2	○													兼1	集中	
		いわて学Ⅰ	1・2前	2	○													兼1	集中	
		いわて学Ⅱ	1・2後	2	○													兼1	集中	
		宮沢賢治の世界	1・2後	2	○													兼1		
		危機管理と復興	1・2後	2	○													兼1	集中	
		持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前	2	○													兼1		
		地元の企業に学ぶESD	1・2後	2	○													兼1		
		地場産業・企業論	1・2前	2	○													兼1	集中	
		三陸の研究	1・2後	2	○													兼1		
		自然災害と社会	1・2前	2	○													兼1		
		東北の歴史	1・2後	2	○													兼1		
		地域を考える	1・2前	2	○													兼1		
		地域と国際社会	1・2後	2	○													兼1		
海外研修—世界から地域を考える—	1・2前	2	○													兼1	集中			
小計(16科目)			—	0	32	0	—		0	0	0	0	0				兼13	—		
実践知科目	地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後	1	○													兼6		
		小計(1科目)			—	0	1	0	—		0	0	0	0				兼6	—	
		地域課題演習科目	地域課題演習A	2・3前	2	○													兼1	集中
			地域課題演習B	2・3後	2	○													兼1	集中
			地域課題演習C	2・3前	2	○													兼1	
			地域課題演習D	2・3後	2	○													兼1	
			地域課題演習E	2・3前	2	○													兼1	集中
			地域課題演習F	2・3後	2	○													兼1	集中
			地域課題演習G	2・3前	2	○													兼1	
地域課題演習H	2・3後		2	○													兼1			
小計(8科目)			—	0	16	0	—		0	0	0	0	0				兼5	—		
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○						1								兼1		
	線形代数学入門	1後	2	○														兼1		
	微分積分学入門	1後	2	○														兼1		
	物理学入門	1前	2	○														兼1		
	物理学	1後	2	○														兼1		
	化学入門	1前	2	○														兼3		
	化学	1前	2	○														兼1		
	生物学入門	1前	2	○														兼5		
	生物学	1前	2	○														兼7		
	地学入門	1後	2	○					1									兼3		
	生物統計学	1後	2	○						1								兼2		
	基礎数学演習	1前	1	○							2	1						兼1		
	基礎物理学演習	1前	1	○														兼2		
	基礎物理学実験	2前	1	○														兼1		
	基礎化学実験	1後	1	○														兼1		
	基礎生物学実験	1後	1	○														兼24		
小計(16科目)			—	4	23	0	—		0	1	2	1	0				兼50	—		
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2	○														兼7		
	総合フィールド科学実習	1前	1	○														兼5		
	地域おこし論	2前	2	○														兼10		
	6次産業化論	2後	2	○														兼1		
	インターンシップ	3前	1	○					5	4	2	1						兼3	集中	
科学英語	2通	2	○														兼3			

学部共通科目	科学文献読解法	3前		2		○								兼3		
	海外特別実習	2・3・4 前後		1				○						兼1		
	農学のための倫理学	2後	2			○								兼2		
	卒業研究	3後～4後	6					○		5	4	2	1	兼3		
	小計 (10) 科目	—	12	9	0	—				5	4	2	1	兼29	—	
専門重点科目	森林科学入門	1前	2					○		3	3	2	1	兼2	オムニバス	
	森林科学基礎演習	1後	1					○		2	1			兼2	※実習	
	樹木学	2前	2			○							1			
	樹木学実習	2前	1					○	1				1			
	森林測量学Ⅰ	2前	2			○			1							
	森林測量学実習Ⅰ	2前	2					○	1							
	環境防災学	2前		2		○			1							
	森林計測学	2前	2			○					1					
	林業・木材産業論	2前	2			○					1					
	暖帯林概論	2前		1					○						兼2	集中
	野生動物管理学	2後	2			○				1						
	地域生態系保全論	2後		2		○							1			
	森林保全生態学	2後		2		○							1			
	森林測量学Ⅱ	2後	2			○									兼1	
	森林測量学実習Ⅱ	2後	1						○						兼1	
	林業生産工学	2後	2			○				1						
	森林・雪氷水文学	2後		2		○				1						
	山村経済・地域おこし論	2後		2		○						1			兼1	
	地域観光学	2後		2		○						1				
	森林環境教育論	2後		2		○									兼1	
	木材と住宅	2後	2			○				1						
	林産化学	2後	2			○						1				
	森林科学研修	2通	1						○	5	4	2	1			集中
	森林造成学	3前	2			○				1						
	森林造成学実習	3前	1						○	1			1			
	野生動物管理学実習	3前		1					○	1						集中
	林業生産工学実習	3前	1						○	1						
	林道工学	3前	2			○									兼1	
	砂防学	3前	2			○				1						
	森林計測学実習	3前	1						○			1				集中
	森林政策学	3前	2			○						1				
	海外・日本の林業	3前	2			○						1			兼1	
	自然環境保全論	3前		2		○						1				
	NPO・環境ガバナンス論	3前		2		○									兼1	
	木材工学	3前		2		○				1						
	森林バイオマスの成分利用	3前	2			○						1				
	木材工学演習	3前	1						○	1						
	森林化学演習	3前	1						○			1				
	森林科学応用演習Ⅰ	3後	1					○		5	4	2	1		兼2	
	環境と樹木の生理	3後		2		○				1						
	森林保護学	3後		2		○				1	1	1				
	林道工学実習	3後	1						○						兼1	
	砂防学実習	3後	2						○	1						
	森林計画学	3後		2		○						1				※演習
	データ分析演習	3後		1				○				1				
	森林科学応用演習Ⅱ	4前	1					○		5	4	2	1		兼2	
小計 (46) 科目	—	46	31	0	—				5	4	2	1	0	兼11	—	
専門展開科目	応用昆虫学Ⅰ	2・3後		2										兼1		
	植物生理学	2・3後		2										兼1		
	植物病理学Ⅰ	2・3後		2										兼1		
	植物病理学Ⅱ	3・4前		2										兼1		
	有機化学概論	1・2・3後		2										兼1		
	天然物化学	2・3後		2										兼1		
	生化学Ⅰ	1・2・3後		2										兼2		
	微生物学概論	2・3後		2										兼1		
	分子生物学Ⅰ	2・3後		2										兼1		
	機器分析化学	3後		2										兼2		
	応用力学	1・2・3後		2										兼1		

専門 展開 科目	応用数学	1・2・3後	2										兼1	
	構造力学	2・3・4前	2										兼1	
	水理学	2・3・4前	2										兼1	
	緑地環境学	2・3後	2										兼1	
	施設開発管理学	2・3後	2										兼1	
	地域景観保全論	3・4前	2										兼1	
	農業労働科学	2前	2										兼2	
	地域マネジメント論	2前	2										兼5	
	小計(19)科目	—	0	38	0	—	0	0	0	0	0	0	兼20	—
合計(234科目)		—	66	337	1	—	5	4	2	1	0	兼245	—	
学位又は称号		学士(農学)			学位又は学科の分野		農学関係							
設置の趣旨・必要性														
I 設置の趣旨・必要性														
(1) 農学部設置の趣旨・必要性														
<p>東日本大震災の影響を大きく受けた三陸沿岸地域は、農林水産業のみならず地域社会の復旧・復興が大きな課題となっている。同時に、わが国全体としても「強い農林水産業」の実現が喫緊の課題であり、そのためには農林水産業の6次産業化の重要性が認識されている。岩手大学農学部は、これらの課題に対応できる人材を育成するために改組を行う。特に、東日本大震災で甚大な影響を受けた水産業にも対応できるようにするために、新たに水産分野の教育プログラムを設け、食料生産環境学科に水産システム学コースを新設する。</p> <p>なお、文部科学省との農学分野のミッション再定義において、岩手大学農学部は、東北地域の豊かな資源と風土のもとで農林水産業の振興と地域や社会の発展に資することを目的に、教育、研究、社会貢献に取り組むことを掲げているが、これを更に明確化するために、平成28年度改組においては、教育組織と研究組織が分離している課程制から、教育と研究の一体的体制である学科制に再編する。ただし、学科縦割りの教育にならないよう学科間の壁を低くし、学科を越えた授業担当や他学科の教員と連携した研究指導などが可能な仕組みにする。</p>														
(2) 森林科学科の設置の趣旨・必要性														
<p>森林科学科では、以下に掲げる課題等に対応するため、現在の共生環境課程森林科学コースにおける教育に他コースに属していた森林生態学分野の教員を加えて、JABEE教育プログラムに基づいた教育を行う学科として独立させた。これにより森林・林産系分野と自然環境系分野を統合的に理解した専門職業人の育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「蓄積された豊富な森林資源の利用による林業・林産業の成長産業化」と「生物多様性保全や地球温暖化対策に資する環境資源としての森林の役割」を統合的に理解できる人材の育成が不可欠である。</li> <li>・このため、専門分野の裾野をさらに広げた系統的な教育カリキュラムを構築する必要がある。</li> <li>・改組後の森林科学科では、従来の森林・林産系分野に自然環境系分野を一体化させる方向で教育プログラムを拡充することにより、自然環境・林業・林産業に関する専門的知識を備えたリーダーとして、地域の諸課題に適切に対処できる専門職業人を育成することが可能となる。</li> </ul>														
II 教育課程編成の考え方・特色														
<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次では、教養(全学共通教育科目)、数学・自然科学の専門基礎(学部専門基礎科目)、森林科学の基礎にかかる知識(学科科目)を修得させる。</li> <li>・2年次から3年次前期には、森林科学技術者として身につけておくべき高度な専門知識(学科科目)を修得させる。</li> <li>・3年次後期以降には、職業人として最低限必要な汎用的能力を養成するため、応用的な演習科目や卒業研究を通じて、技術者倫理、プレゼンテーション能力、グループワーク力、デザイン能力にかかる知識を修得させる。</li> </ul>														
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
教養教育科目35単位(必修4単位を含む)以上、専門基礎科目から必修4単位と選択科目3単位、学部共通科目から必修科目12単位、専門重点科目から必修科目46単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目から26単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 48単位(年間))							1学年の学期区分		2学期					
							1学期の授業期間		15週					
							1時限の授業時間		90分					

## 教育課程等の概要(事前伺い)

(農学部食料生産環境学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践知科目 転換教育科目	基礎ゼミナール	1前	1				○			1					
	小計(1科目)	—	1	0	0		—		0	1	0	0	0	0	—
技法知科目 外国語科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
	英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
	英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
	英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
	英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
	英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
	英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
	英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
	英語基礎	1前			1		○								兼1
	英語発展A	2・3前		1			○								兼1
	英語発展B	2・3後		1			○								兼1
	英語発展C	2・3前		1			○								兼1
	英語発展D	2・3後		1			○								兼1
	英語発展E	2・3前		1			○								兼1
	英語発展F	2・3後		1			○								兼1
	英語発展G	2・3前		1			○								兼1
	英語発展H	2・3後		1			○								兼1
	初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
	初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
	中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
	初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
	初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
	中級フランス語	1後		1			○								兼3
	初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
	初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
	中級ロシア語	1後		1			○								兼3
	初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
	初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
	中級中国語	1後		1			○								兼2
初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3	
初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3	
中級韓国語	1後		1			○								兼2	
上級日本語A	1前		1			○								兼1	
上級日本語B	1前		1			○								兼1	
上級日本語C	1前		1			○								兼1	
上級日本語D	1前		1			○								兼1	
上級日本語E	1後		1			○								兼1	
上級日本語F	1後		1			○								兼1	
上級日本語G	1後		1			○								兼2	
上級日本語H	1後		1			○								兼1	
小計(44科目)	—	—	0	43	1		—		0	0	0	0	0	0	兼61
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2 集中
小計(3科目)	—	—	1	2	0		—		0	0	0	0	0	兼4	
情報科目	情報基礎	1前	2				○								兼1
	小計(1科目)	—	—	2	0	0		—		0	0	0	0	0	兼1

教養教育科目	学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前後	2	○													兼 2			
		倫理学の世界	1・2後	2	○															兼 1		
		日本の思想と文化	1・2前後	2	○															兼 1		
		アジアの思想と文化	1・2前	2	○															兼 1		
		欧米の思想と文化	1・2前後	2	○															兼 1		
		日本の歴史と文化	1・2前後	2	○															兼 2		
		アジアの歴史と文化	1・2後	2	○															兼 1		
		欧米の歴史と文化	1・2前後	2	○															兼 2		
		ジェンダーの歴史と文化	1・2前	2	○															兼 1		
		女性と科学の関係史	1・2後	2	○															兼 1		
		大学の歴史と現在	1・2前	2	○															兼 1		
		岩手大学ミュージアム学	1・2前	2	○															兼 1		
		心の理解	1・2前後	2	○															兼 8		
		日本の文学	1・2前後	2	○															兼 2		
		言葉の世界	1・2前後	2	○															兼 3		
		中国の文学	1・2前後	2	○															兼 1		
		欧米の文学	1・2後	2	○															兼 1		
		欧米の言語論	1・2前	2	○															兼 1		
		芸術の世界	1・2前後	2	○															兼 2		
		日本語表現技術入門	1・2前	2	○															兼 1		
		図書館への招待	1・2後	2	○															兼 1		
		コミュニケーションの現在	1・2後	2	○															兼 1		
		心と表象	1・2前	2	○															兼 1		
		日本事情A	1・2前	2	○															兼 1		
		日本事情B	1・2後	2	○															兼 1		
		英語で学ぶ日本の文化	1・2前	2	○															兼 1		
		小計（26科目）		—	0	52	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 34	—	
		社会科目	市民生活と法	1・2前	2	○															兼 4	
			憲法	1・2前後	2	○															兼 5	
			経済のしくみ	1・2前後	2	○															兼 3	
			現代社会と経済	1・2前後	2	○															兼 5	
			市民と政治	1・2前	2	○															兼 2	
			現代政治を見る眼	1・2後	2	○															兼 2	
			社会的人間論	1・2前後	2	○															兼 5	
現代社会の社会学	1・2前後		2	○															兼 5			
地域と生活	1・2前		2	○															兼 2			
地域と社会	1・2後		2	○															兼 2			
対人関係の心理学	1・2前後		2	○															兼 3			
知的財産入門	1・2前		2	○															兼 1	集中		
知財ワークショップ	1・2後		2	○															兼 1	集中		
キャリアを考える	1・2前後		2	○															兼 1			
科学・技術と現代社会	1・2前		2	○															兼 1			
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2	○															兼 1	集中		
現代の諸問題	1・2前		2	○															兼 1			
公共社会	1・2前		2	○															兼 1			
多文化コミュニケーションA	1・2前		2	○															兼 1			
多文化コミュニケーションB	1・2後		2	○															兼 1			
小計（20科目）		—	0	40	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 36	—			
自然&科学技術科目	生命のしくみ	1・2前後	2	○															兼 4			
	自然のしくみ	1・2前後	2	○															兼 2			
	自然と数理	1・2前後	2	○															兼 2			
	数理のひろがり	1・2前後	2	○															兼 2			
	宇宙のしくみ	1・2前後	2	○															兼 2			
	物質の世界	1・2前後	2	○															兼 2			
	自然と法則	1・2前後	2	○															兼 1			
	自然と数理の世界	1・2前	2	○															兼 1			
	自然の科学	1・2前	2	○															兼 1			
	科学と技術の歴史	1・2後	2	○															兼 1			
	くらしと科学技術	1・2後	2	○															兼 1			
	科学技術	1・2前	2	○															兼 1			
小計（12科目）		—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 19	—			
環境科目	「環境」を考える	1後	2	○															兼 1			
	生活と環境	1後	2	○															兼 1			

教養教育科目	学問知科目	環境科目	都市と環境	1後	2	○										兼1		
		地域の環境保全を考える	1後	2	○												兼1	
		地球環境と社会	1後	2	○												兼1	
		水と環境	1後	2	○												兼1	
		廃棄物と環境	1後	2	○												兼1	
		植物栽培と環境テクノロジー	1後	2	○												兼1	
		森林と環境	1後	2	○												兼1	
		動物と環境	1後	2	○												兼1	
		人の暮らしと生物環境	1後	2	○												兼1	
		環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○												兼1	
		環境の科学	1後	2	○												兼1	
		小計 (13科目)		—	0	26	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼12	—
		地域関連科目	現代社会をみる視角	1・2後	2	○												兼1
岩手の研究	1・2後		2	○												兼1		
環境マネジメント実践学	1・2前		2	○												兼1	集中	
いわて学Ⅰ	1・2前		2	○												兼1	集中	
いわて学Ⅱ	1・2後		2	○												兼1	集中	
宮沢賢治の世界	1・2後		2	○												兼1		
危機管理と復興	1・2後		2	○												兼1	集中	
持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2	○												兼1		
地元の企業に学ぶESD	1・2後		2	○												兼1		
地場産業・企業論	1・2前		2	○												兼1	集中	
三陸の研究	1・2後		2	○												兼1		
自然災害と社会	1・2前		2	○												兼1		
東北の歴史	1・2後		2	○												兼1		
地域を考える	1・2前	2	○												兼1			
地域と国際社会	1・2後	2	○												兼1			
海外研修-世界から地域を考える-	1・2前	2	○												兼1	集中		
小計 (16科目)		—	0	32	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼13	—		
実践知科目	地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後	1	○			1								兼5		
		小計 (1科目)		—	0	1	0	—	1	0	0	0	0	0	0	兼5	—	
	地域課題演習科目	地域課題演習A	2・3前	2	○												兼1	集中
		地域課題演習B	2・3後	2	○												兼1	集中
		地域課題演習C	2・3前	2	○												兼1	
		地域課題演習D	2・3後	2	○												兼1	
		地域課題演習E	2・3前	2	○												兼1	集中
		地域課題演習F	2・3後	2	○												兼1	集中
		地域課題演習G	2・3前	2	○												兼1	
		地域課題演習H	2・3後	2	○												兼1	
小計 (8科目)		—	0	16	0	—	0	0	0	0	0	0	0	兼5	—			
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○					1							兼1		
	線形代数学入門	1後	2	○												兼1		
	微積分学入門	1後	2	○												兼1		
	物理学入門	1前	2	○												兼1	農村地域デザイン学コース、食産業システム学コース必修	
	物理学	1後	2	○												兼1		
	化学入門	1前	2	○												兼3		
	化学	1前	2	○												兼1		
	生物学入門	1前	2	○												兼5		
	生物学	1前	2	○												兼7		
	地学入門	1後	2	○						2						兼2		
	生物統計学	1後	2	○												兼3		
	基礎数学演習	1前	1	○		○			1	1						兼3		
	基礎物理学演習	1前	1	○		○		1	1							兼2		
	基礎物理学実験	2前	1				○									兼1	農村地域デザイン学コース、食産業システム学コース必修	
	基礎化学実験	1後	1				○			1						兼1		
	基礎生物学実験	1後	1				○			1						兼23		
小計 (16科目)		—	0	27	0	—	1	6	0	0	0	0	0	兼43	—			

学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2			○		1					兼6		
	総合フィールド科学実習	1前	1				○						兼5		
	地域おこし論	2前		2		○		1					兼9		
	6次産業化論	2後		2		○		1						食産業システム学コース、水産システム学コース必修	
	インターンシップ	3前		1			○		3				集中		
	科学英語	2通		2		○							兼3	食産業システム学コース必修	
	科学文献読解法	3前		2		○							兼3		
	海外特別実習	2・3・4前後		1			○						兼1		
	農学のための倫理学	2後		2		○							兼2		
	卒業研究	3後～4後	6				○	8	13	1	1				
小計 (10) 科目	—	9	12	0		—	8	13	1	1	0	兼23	—		
学科共通科目	食料生産環境学概論	1後	2			○		8	13	1	1			オムニバス	
	応用数学	1後		2		○			1					農村地域デザイン学コース、食産業システム学コース必修	
	応用力学	1後		2		○			1					農村地域デザイン学コース、食産業システム学コース必修	
	情報処理演習	1後	1				○		1						
小計 (4) 科目	—	3	4	0		—	8	13	1	1	0	兼0	—		
農村地域デザイン学コース	専門重点科目	構造力学	2前	2			○		1						
		構造力学演習	2後		1			○		1					
		土質力学	2後	2			○			1					
		土質力学演習	3前		1			○		1					
		測量学	2前	2			○		1					兼2	
		測量学基礎実習	2前	1				○	1		1				
		測量学フィールド実習	2前	1				○		2					
		地理情報処理学	3前	2			○			1					
		地理情報処理演習	3後		1			○		1					
		水理学	2前	2			○			1					
		水資源論	2前	2			○		1						
		水理学実験演習	2後		1			○		1					
		土壌物理学	2後	2			○				1				
		施設開発管理学	2後	2			○			1					
		水文・水理学	2後	2			○		1						
		農地工学	3前	2			○			1	1				
		土壌・土質実験	3前		1			○		1	1				
		材料実験	3前		1			○		1					
		地域デザイン論	2前	2			○			1					
		地域マネジメント論	2前		2		○		1	1				兼3	オムニバス
		環境防災学	2前		2		○							兼1	
		農村計画学	2後	2			○		1						
		緑地環境学	2後		2		○			1					
		地域生態系保全論	2後		2		○							兼1	
		環境デザイン演習	2後		1			○		1				兼1	
		地域景観保全論	3前		2		○			1					
		地域振興政策論	3前		2		○		1						
		環境計測学	3前		2		○		1						
		農村生態工学	3後		2		○		1						
		海外農林開発論	3後		2		○							兼1	
		環境修復学	3後		2		○		1	1				兼1	
		環境計測実験	3後		1			○	1						
		農村地域デザイン学演習	2前	1				○	1	2					
		農村地域デザイン実践論	3前		2		○		1					兼12	オムニバス
		農村地域デザイン学セミナー	3後		1		○		3	5	1				オムニバス
		農山村調査実習	2通・3通		1			○		1					
小計 (36) 科目	—	29	30	0		—	3	5	1	0	0	兼22	—		

農村地域デザイン学コース	専門展開科目	作物栽培学概論	1後		2		○								兼 1		
		農業経済学	2前		2		○				1						
		農業気象・環境学	2後		2		○				1						
		栽培施設学	2前		2		○				1						
		食産業マーケティング論	2前		2		○			2							
		食料・農業政策論	3前		2		○			1							
		農業動力利用学	2後		2		○			1							
		土壌資源利用論	2前		2		○									兼 1	
		土壌環境微生物学・生化学	3後		2		○									兼 1	
		栽培環境制御学	3後		2		○					1					
		有機化学概論	1後		2		○									兼 1	
		天然物化学	2後		2		○									兼 1	
		基礎分析化学	2前		2		○									兼 5	
		機器分析化学	3後		2		○									兼 2	
		食品化学工学	2前		2		○									兼 1	
		食品物理化学	3前		2		○									兼 1	
		木材と住宅	2後		2		○									兼 1	
		森林環境教育論	2後		2		○									兼 1	
		野生動物管理学	2後		2		○									兼 1	
		砂防学	3前		2		○									兼 1	
未利用資源利用学	2後		2		○					1							
地域観光学	2後		2		○									兼 1			
NP0・環境ガバナンス論	3前		2		○									兼 1			
小計 (23) 科目		—	0	46	0		—		3	4	0	0	0	兼 15	—		
食産業システム学コース	専門重点科目	栽培施設学	2前		2		○				1						
		農業気象・環境学	2後		2		○				1						
		植物環境物理学	3前		2		○					1					
		栽培環境制御学	3後		2		○					1					
		プログラミング演習	2後		1			○				1					
		農作業システム学	3前		2		○			1							
		農業動力利用学	2後		2		○			1							
		農業労働科学	2前		2		○			1						兼 1	
		未利用資源利用学	2後		2		○					1					
		機械と施設的设计	3後		2		○					1					
		ものづくり実習	3前		1				○		1	1					
		ポストハーベスト工学	2前		2		○					1					
		熱工学	2後		2		○					1					
		農産食品プロセス工学	3前		2		○					1					
		生物理工学	3後		2		○					1					
		農業経済学	2前		2		○					1					
		農業経営学	3前		2		○					1					
		食料・農業政策論	3前		2		○			1							
		農業経営・経済学演習	3後		1			○			1						
		食産業マーケティング論	2前		2		○				2						
農業情報処理	3後		2		○					3				兼 1	オムニバス		
食産業システム学実験 I	2後		1				○	1		6				兼 1	オムニバス		
食産業システム学実験 II	3前		1				○	1		6					オムニバス		
食産業システム学演習 I	2後		1			○		1		5					オムニバス		
食産業システム学演習 II	3後		1			○		2		6					オムニバス		
小計 (25) 科目		—	31	12	0		—	2	6	0	0	0	0	兼 3	—		
専門展開科目	専門展開科目	作物栽培学概論	1後		2		○								兼 1		
		果樹園芸学概論	2後		2		○								兼 2		
		蔬菜・花卉園芸学概論	1後		2		○								兼 3		
		遺伝学概論	2前		2		○								兼 1		
		雑草防除論	4前		2		○								兼 1		
		食用作物学 I	2後		2		○								兼 1		
		果樹園芸学各論	3前		2		○								兼 1		
		蔬菜園芸学各論	3後		2		○								兼 1		
		花卉園芸学各論	3後		2		○								兼 1		
		植物育種学 I	3後		2		○								兼 1		
		植物病理学 I	3後		2		○								兼 1		
		応用昆虫学 I	3後		2		○								兼 1		
		植物生理学	3後		2		○								兼 1		

食産システム学コース	専門展開科目	農場実習Ⅰ	2前	1				○							兼2	※集中
		農場実習Ⅱ	2後		1			○							兼2	
		農場特別実習	3前		1				○						兼2	
		制御工学	4前		2			○							兼1	
		ロボティクス工学	4前		2			○							兼1	
		土質力学	2後		2			○			1					
		地理情報処理学	3前		2			○			1					
		水資源論	2前		2			○		1						
		水理学	2前		2			○			1					
		土壌物理学	2後		2			○				1				
		農地工学	3前		2			○			1	1				
		農村計画学	2後		2			○		1						
		土壌資源利用論	2前		2			○							兼1	
		植物栄養学・肥科学	3前		2			○							兼1	
		食品化学工学	2前		2			○							兼1	
		食品化学	2前		2			○							兼3	
		食品保蔵学	3後		2			○							兼1	
		美味学	3後		2			○							兼2	
		食品衛生学	3前		1			○							兼1	
		公衆衛生学	3前		1			○							兼1	
		小計 (33) 科目		—	1	60	0		—		2	3	1	0	0	兼20
水産システム学コース	専門重点科目	水産科学技術者倫理	2前	2				○							兼1	集中
		水産科学入門	2後	2				○		1						
		水産増殖学	2後	2				○		1						
		水産動物学	2前	2				○		1						
		水産植物学	2前	2				○		1						
		水族ゲノム生物学	3前		2			○			1					
		水族生理学	2後	2				○		1						
		漁業資源生態学	2前	2				○			1					
		海洋物理学	3後		2			○							兼1	
		水圏環境学	2後		2			○			1					
		数理漁業資源学	3前	2				○			1					
		水産食品加工学	3前	2				○		1						
		水産化学	2前		2			○		1						
		水産微生物学	2後		2			○			1					
		漁村計画学	3前		2			○			1					
		地域マネジメント概論	3後		2			○			1					
		地域振興経済・政策論	2後	2				○			1					
		自然環境政策論	3前	2				○			1					
		漁業・漁業資源経済学	3後	2				○			1					
		漁業経営・水産マーケティング論	2後	2				○		1						
		水産物流通論	3後	2				○		1						
		水産制度学	3後	2				○			1					
		水産政策学	3前	2				○			1					
		起業学入門	2前	2				○		1						
		コミュニケーション論	2後	1				○							兼1	
		コーディネーション概論	3前	1				○							兼1	
		起業学実習	3後	1						○		1				
		水産生物学実験	2前	1						○		1		1		
分析化学実験	2後	1						○	1	1						
海洋実習	1後、3後	2						○	1	1		1				
漁村調査実習	3前	1						○	1	1		1				
小計 (31) 科目		—	42	14	0		—		3	2	0	1	0	兼4	—	
専門展開科目	専門展開科目	遺伝学概論	2前		2			○							兼1	
		プログラミング演習	2後		1				○		1					
		熱工学	2後		2			○			1					
		農産食品プロセス工学	3前		2			○			1					
		生物理工学	3後		2			○			1					
		食産業マーケティング論	2前		2			○		2						
		地域デザイン論	2前		2			○			1					
		地域生態系保全論	2後		2			○							兼1	
		遺伝子工学	3前		2			○							兼1	
		基礎分析化学	2前		2			○							兼5	

水産システム学コース	専門展開科目	細胞生物学	3後	2	○										兼1	集中
		食品衛生学	3前	2	○										兼1	
		食品化学	2前	2	○										兼3	
		食品機能学	3後	2	○										兼1	
		食品加工システム学	4後	2	○										兼1	
		公衆衛生学	3前	2	○										兼1	
		生化学I	1後	2	○										兼2	
		食品化学工学	2前	2	○										兼1	
		食品保蔵学	3後	2	○										兼1	
		NP0・環境ガバナンス論	3前	2	○										兼1	
		動物組織学	2前	1	○										兼1	
		動物発生学	2前	1	○										兼1	
		ロボティクス工学	4前	2	○										兼1	
		制御工学	4前	2	○										兼1	
小計 (24)科目		—	0	45	0	—			2	4	0	0	0	0	兼19	—
合計 (347科目)		—	45 ～ 58	338 ～ 355	1	—			8	13	1	1	0	0	兼271	—
学位又は称号		学士 (農学)		学位又は学科の分野			農学関係									
設置の趣旨・必要性																
I 設置の趣旨・必要性																
(1) 農学部設置の趣旨・必要性																
<p>東日本大震災の影響を大きく受けた三陸沿岸地域は、農林水産業のみならず地域社会の復旧・復興が大きな課題となっている。同時に、わが国全体としても「強い農林水産業」の実現が喫緊の課題であり、そのためには農林水産業の6次産業化の重要性が認識されている。岩手大学農学部は、これらの課題に対応できる人材を育成するために改組を行う。特に、東日本大震災で甚大な影響を受けた水産業にも対応できるようにするために、新たに水産分野の教育プログラムを設け、食料生産環境学科に水産システム学コースを新設する。</p> <p>なお、文部科学省との農学分野のミッション再定義において、岩手大学農学部は、東北地域の豊かな資源と風土のもとで農林水産業の振興と地域や社会の発展に資することを目的に、教育、研究、社会貢献に取り組むことを掲げているが、これを更に明確化するために、平成28年度改組においては、教育組織と研究組織が分離している課程制から、教育と研究の一体的体制である学科制に再編する。ただし、学科縦割りの教育にならないよう学科間の壁を低くし、学科を越えた授業担当や他学科の教員と連携した研究指導などが可能な仕組みにする。</p>																
(2) 食料生産環境学科の設置の趣旨・必要性																
<p>6次産業化に対応した食料生産・流通・マネジメント及び生産基盤の維持と地域づくりをベースとした地域再生に関わる人材を育成するために、改組前の農学生命課程生物産業科学コース、共生環境課程共生環境学コース及び農村環境デザイン学コースを改組し、新たに水産学分野を加えた食料生産環境学科 (農村地域デザイン学コース、食産業システム学コース、水産システム学コース) を創設する。</p>																
農村地域デザイン学コース																
<ul style="list-style-type: none"> <li>農村地域デザイン学コースでは、水土の知を駆使し、農業生産と生活の場である農業農村の持続的な発展に関わる課題を教育研究している。</li> <li>上記に加えて、食料生産機能の維持・発展に加えて農村の社会的経済的な振興、農村の自然・文化・景観の保全、さらには災害に強い農村基盤・地域づくりまで、学問分野のすそ野を拡大することが時代の要請となっている。</li> <li>農業農村の基盤整備から地域振興に関わる高度な専門知識を備えた人材の養成を行う。</li> <li>当コースの卒業生の最近5年の進路は技術系公務員がおよそ70%を占め、今後もきわめて高いニーズは継続するものと予想される。</li> </ul>																
食産業システム学コース																
<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバル化の進展、農業就業人口の高齢化及び社会情勢の変動に対応した、農業生産の工学的な最適化から生産物の加工、流通・販売までを支える一貫した技術の開発や技術者の養成、及び地域経済の活性化やグローバル市場で活躍する人材の養成が望まれている。</li> <li>食産業システム学コースでは、次世代に対応する農作物の生産環境、農業生産システム、未利用資源利用システム、保存・流通システムに加え、農業経営の管理・農業経済の分析方法、急速に普及するICT技術を応用した農業情報システムと農業の6次産業化に関する科学と技術を学び、これからの農業の多様な社会的ニーズに対し、グローバルな視点で俯瞰的に考え対応できる専門職業人の育成を行う。</li> </ul>																
水産システム学コース																
<ul style="list-style-type: none"> <li>従来水産学教育は、一連の水産業 (資源生産、加工・製造、流通・販売、消費) の各分野を縦割りの・断片的に教育研究を行ってきた。</li> <li>水産業の一部の専門分野の深化により専門性は高まるが、水産業を全体的に把握できない。</li> <li>分野間の連携がなく、生産側と消費側の取り組みが連結していないため、持続的漁業の確立に結びつかない。</li> <li>漁獲・養殖から販売までの連結系を水産業システムとして捉える教育が必要となっている。</li> <li>水産業全体の知識を習得して俯瞰的に考えられるようになり、環境や消費者に配慮した持続的な生産体制が構築できる。</li> </ul>																

## II 教育課程編成の考え方・特色

### 農村地域デザイン学コース

- ・農業の基盤となる水や土壌に関わる基礎から地域の資源管理と活性化に至る分野の基礎を学ぶ科目を設定している。
- ・農林業を主体とした地域社会の活性化や持続的発展に関する講義を設定している。
- ・力学系科目、地理情報系科目、水土系科目、地域計画・環境保全系科目の4つの科目群に大別され、専門領域の基礎分野から応用分野までの積み上げ型の教育編成である。
- ・特に、力学系科目群の履修開始時期を現在の教育プログラムの二年次前期から一年次後期に変更して、学年進行にともなうて着実に知識・技能を獲得させる。
- ・実践的教育科目群においては、低年次から実社会に関わることによる体験的学習やキャリア形成への意欲の喚起、コミュニケーション能力の向上を目的とした地域課題の解決やフィールド調査に関する科目を配置する。

### 食産業システム学コース

- ・食産業システム学コースでは、1次産業、2次産業、3次産業に関連する科目群を配置し、次世代に対応する食料の安定供給と食産業の高度化を両立させる戦略・技術力を担う人材の育成を行う。
- ・1次産業関連科目としての食料生産技術では、農作物の最適な生産環境の解明、農業生産システムの工学的な最適化法について学修させる。
- ・2次産業としての農産物の収穫後の管理と加工では、農産物の加工・保存の最適化論、及び農業用施設等から排出される未利用資源の有効利用システムについて学修させる。
- ・3次産業としての農業経営と農業生産物の流通については、農業経営の管理・農業経済の分析方法、農業情報システムの有効活用法、農業の6次産業化論や食産業マーケティング論、現代の情報化社会に対応する農業情報処理などを学修させる。
- ・以上に関連した実験実習を配置し、次世代の食産業システムの構築に関して科学的知識と広い視野をもった専門職業人の育成を行う。
- ・基礎教育プログラムとして、当コースの概論、基礎理数系、機械・施設設計系、情報処理系、実験実習・演習、セミナー系の科目を開講する。

### 水産システム学コース

- ・基礎的な水産専門知識に加え、地域の課題解決に貢献できる実践的能力を涵養する上で必要な技術者倫理、コミュニケーション能力、グループワーク力を修得させる。
- ・水産資源の最適管理と持続的利用を可能にする漁場環境論、漁獲・増養殖技術とシステムの効率化、水産物の加工技術と流通の最適化、トレーサビリティシステムの有効活用、マーケティング論、水産業の6次産業化論、海洋の多面的利用に対応した海洋利用制度などを学習し、水産技術を科学する基礎的な専門知識の上に分野横断の幅広い知識を有し、水産業全体を俯瞰する総合的な観点から水産業の発展に寄与できる専門職業人の育成を行う。
- ・資源生産、加工・製造、流通・販売、持続的漁業社会・地域、語学・コミュニケーションなどの学問分野を配置。また、三陸水産研究教育拠点形成事業連携2大学（東京海洋大学、北里大学）、北海道大学、愛媛大学、東京大学、海洋・水産系大学、および水産総合研究センター、岩手県水産技術センターなどとの連携協力による教育体制を強化。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
		1 学年の学期区分
	1 学期の授業期間	1 5 週
	1 時限の授業時間	9 0 分
<p>・農村地域デザイン学コース                      教養教育科目 3 5 単位（必修 4 単位を含む）以上、専門基礎科目から必修科目 3 単位と選択科目 6 単位以上、学部共通科目から必修科目 9 単位、学科共通科目から必修科目 7 単位、専門重点科目から必修科目 2 9 単位を修得するとともに、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目から選択科目 3 7 単位以上を修得し、計 1 2 6 単位以上を修得するものとする。</p> <p>・食産業システム学コース                      教養教育科目 3 5 単位（必修 4 単位を含む）以上、専門基礎科目から必修科目 3 単位と選択科目 6 単位以上、学部共通科目から必修科目 1 3 単位、学科共通科目から必修科目 7 単位、専門重点科目から必修 3 1 単位、専門展開科目から必修科目 1 単位を修得するとともに、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目から 3 0 単位以上を修得し、計 1 2 6 単位以上を修得するものとする。</p> <p>・水産システム学コース                      教養教育科目 3 5 単位（必修 4 単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目 6 単位以上、学部共通科目から必修科目 1 1 単位、学科共通科目から必修科目 3 単位、専門重点科目から必修科目 4 2 単位を修得するとともに、学部共通科目、学科共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目から 2 9 単位以上を修得し、126単位以上修得すること。                      （履修科目の登録の上限：4 8 単位（年間））</p>		

## 教育課程等の概要(事前伺い)

(農学部動物科学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践知科目 転換教育科目	基礎ゼミナール	1前	1				○			1					
	小計(1科目)	—	1	0	0		—		0	1	0	0	0	0	—
技法知科目 外国語科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
	英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
	英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
	英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
	英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
	英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
	英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
	英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
	英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
	英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
	英語基礎	1前			1		○								兼1
	英語発展A	2・3前		1			○								兼1
	英語発展B	2・3後		1			○								兼1
	英語発展C	2・3前		1			○								兼1
	英語発展D	2・3後		1			○								兼1
	英語発展E	2・3前		1			○								兼1
	英語発展F	2・3後		1			○								兼1
	英語発展G	2・3前		1			○								兼1
	英語発展H	2・3後		1			○								兼1
	初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
	初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
	中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
	初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
	初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
	中級フランス語	1後		1			○								兼3
	初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
	初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
	中級ロシア語	1後		1			○								兼3
	初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
	初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
	中級中国語	1後		1			○								兼2
	初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3
	初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3
	中級韓国語	1後		1			○								兼2
	上級日本語A	1前		1			○								兼1
	上級日本語B	1前		1			○								兼1
	上級日本語C	1前		1			○								兼1
	上級日本語D	1前		1			○								兼1
	上級日本語E	1後		1			○								兼1
	上級日本語F	1後		1			○								兼1
	上級日本語G	1後		1			○								兼2
上級日本語H	1後		1			○								兼1	
小計(44科目)	—	—	0	43	1		—		0	0	0	0	0	0	兼61
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2 集中
小計(3科目)	—	—	1	2	0		—		0	0	0	0	0	兼4	
情報科目	情報基礎	1前	2				○		1						
	小計(1科目)	—	—	2	0	0		—	1	0	0	0	0	0	—

教養教育科目	学問知科目	文化科目	哲学の世界	1・2前後		2		○												兼 2		
			倫理学の世界	1・2後		2		○													兼 1	
			日本の思想と文化	1・2前後		2		○													兼 1	
			アジアの思想と文化	1・2前		2		○													兼 1	
			欧米の思想と文化	1・2前後		2		○													兼 1	
			日本の歴史と文化	1・2前後		2		○													兼 2	
			アジアの歴史と文化	1・2後		2		○													兼 1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2		○													兼 2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		○													兼 1	
			女性と科学の関係史	1・2後		2		○													兼 1	
			大学の歴史と現在	1・2前		2		○													兼 1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		○													兼 1	
			心の理解	1・2前後		2		○													兼 8	
			日本の文学	1・2前後		2		○													兼 2	
			言葉の世界	1・2前後		2		○													兼 3	
			中国の文学	1・2前後		2		○													兼 1	
			欧米の文学	1・2後		2		○													兼 1	
			欧米の言語論	1・2前		2		○													兼 1	
			芸術の世界	1・2前後		2		○													兼 2	
			日本語表現技術入門	1・2前		2		○													兼 1	
			図書館への招待	1・2後		2		○													兼 1	
			コミュニケーションの現在	1・2後		2		○													兼 1	
			心と表象	1・2前		2		○													兼 1	
			日本事情A	1・2前		2		○													兼 1	
			日本事情B	1・2後		2		○													兼 1	
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2		○													兼 1	
小計（26科目）			—	0	52	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 34	—		
社会科目			市民生活と法	1・2前		2		○												兼 4		
			憲法	1・2前後		2		○													兼 5	
			経済のしくみ	1・2前後		2		○													兼 3	
			現代社会と経済	1・2前後		2		○													兼 5	
			市民と政治	1・2前		2		○													兼 2	
			現代政治を見る眼	1・2後		2		○													兼 2	
			社会的人間論	1・2前後		2		○													兼 5	
			現代社会の社会学	1・2前後		2		○													兼 5	
			地域と生活	1・2前		2		○													兼 2	
			地域と社会	1・2後		2		○													兼 2	
			対人関係の心理学	1・2前後		2		○													兼 3	
			知的財産入門	1・2前		2		○													兼 1	集中
			知財ワークショップ	1・2後		2		○													兼 1	集中
			キャリアを考える	1・2前後		2		○													兼 1	
			科学・技術と現代社会	1・2前		2		○													兼 1	
			ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2		○													兼 1	集中
			現代の諸問題	1・2前		2		○													兼 1	
			公共社会	1・2前		2		○													兼 1	
			多文化コミュニケーションA	1・2前		2		○													兼 1	
			多文化コミュニケーションB	1・2後		2		○													兼 1	
小計（20科目）			—	0	40	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 36	—		
自然&科学技術科目			生命のしくみ	1・2前後		2		○				1								兼 3		
			自然のしくみ	1・2前後		2		○													兼 2	
			自然と数理	1・2前後		2		○													兼 2	
			数理のひろがり	1・2前後		2		○													兼 2	
			宇宙のしくみ	1・2前後		2		○													兼 2	
			物質の世界	1・2前後		2		○													兼 2	
			自然と法則	1・2前後		2		○													兼 1	
			自然と数理の世界	1・2前		2		○													兼 1	
			自然の科学	1・2前		2		○													兼 1	
			科学と技術の歴史	1・2後		2		○													兼 1	
			くらしと科学技術	1・2後		2		○													兼 1	
			科学技術	1・2前		2		○													兼 1	
			小計（12科目）			—	0	24	0	—		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	兼 18
環境科目			「環境」を考える	1後		2		○												兼 1		
			生活と環境	1後		2		○												兼 1		

教養教育科目	学問知科目	環境科目	都市と環境	1後	2	○			1							兼 1		
		地域の環境保全を考える	1後	2	○											兼 1		
		地球環境と社会	1後	2	○											兼 1		
		水と環境	1後	2	○											兼 1		
		廃棄物と環境	1後	2	○											兼 1		
		植物栽培と環境テクノロジー	1後	2	○											兼 1		
		森林と環境	1後	2	○											兼 1		
		動物と環境	1後	2	○				1									
		人の暮らしと生物環境	1後	2	○					1								
		環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○											兼 1		
		環境の科学	1後	2	○					1								
		小計 (13科目)		—	0	26	0	—		1	1	0	0	0	0	0	兼 10	—
		地域関連科目	現代社会をみる視角	1・2後	2	○											兼 1	
岩手の研究	1・2後		2	○											兼 1			
環境マネジメント実践学	1・2前		2	○											兼 1	集中		
いわて学Ⅰ	1・2前		2	○											兼 1	集中		
いわて学Ⅱ	1・2後		2	○											兼 1	集中		
宮沢賢治の世界	1・2後		2	○											兼 1			
危機管理と復興	1・2後		2	○											兼 1	集中		
持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2	○											兼 1			
地元の企業に学ぶESD	1・2後		2	○											兼 1			
地場産業・企業論	1・2前		2	○											兼 1	集中		
三陸の研究	1・2後		2	○											兼 1			
自然災害と社会	1・2前		2	○											兼 1			
東北の歴史	1・2後		2	○											兼 1			
地域を考える	1・2前		2	○											兼 1			
地域と国際社会	1・2後		2	○											兼 1			
海外研修—世界から地域を考える—	1・2前	2	○											兼 1	集中			
小計 (16科目)		—	0	32	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼 13	—		
実践知科目	地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後	1	○										兼 6			
		小計 (1科目)		—	0	1	0	—		0	0	0	0	0	0	兼 6	—	
	地域課題演習科目	地域課題演習A	2・3前	2	○											兼 1	集中	
		地域課題演習B	2・3後	2	○											兼 1	集中	
		地域課題演習C	2・3前	2	○											兼 1		
		地域課題演習D	2・3後	2	○											兼 1		
		地域課題演習E	2・3前	2	○											兼 1	集中	
		地域課題演習F	2・3後	2	○											兼 1	集中	
		地域課題演習G	2・3前	2	○											兼 1		
		地域課題演習H	2・3後	2	○											兼 1		
小計 (8科目)		—	0	16	0	—		0	0	0	0	0	0	兼 5	—			
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○											兼 2			
	線形代数学入門	1後	2	○											兼 1			
	微積分学入門	1後	2	○											兼 1			
	物理学入門	1前	2	○											兼 1			
	化学入門	1前	2	○											兼 1			
	生物学入門	1前	2	○				1							兼 4			
	地学入門	1後	2	○											兼 4			
	生物統計学	1後	2	○				1							兼 2			
	基礎数学演習	1前	1		○										兼 4			
	基礎物理学演習	1前	1		○										兼 2			
	基礎物理学実験	2前	1			○									兼 1			
	基礎化学実験	1後	1				○								兼 1			
	基礎生物学実験	1後	1					○	1	3					兼 20			
	物理学	1後	2	○											兼 1			
	化学	1前	2	○											兼 1			
	生物学	1前	2	○											兼 7			
小計 (16科目)		—	0	27	0	—		0	0	0	0	0	0	兼 43	—			
学部共通科目	農学のための倫理学	2後	2	○											兼 2			
	科学英語	2通	2	○											兼 3			
	海外特別実習	2・3・4前後	1			○									兼 1			
	科学文献読解法	3前	2	○											兼 3			
	地域おこし論	2前	2	○											兼 10			
	6次産業化論	2後	2	○											兼 3			

学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2			○									兼7	
	総合フィールド科学実習	1前	1												兼5	
	卒業研究	3後-4通	6				○			4	5				兼4	
	インターンシップ	3前	1								1					集中
	小計 (10) 科目	—	9	12	0		—			4	5	0	0	0	兼26	—
専門重点科目	動物科学総論	1前	2			○				5	5				兼1	オムニバス
	実験動物学概論	1前	1			○					1					
	動物生理学Ⅰ	2前	2			○					1					
	動物生理学Ⅱ	2後	2			○					1					
	動物形態学Ⅰ	1後	2			○									兼1	
	動物形態学Ⅱ	2前	2			○									兼1	
	動物組織学	2前	1			○									兼1	集中
	動物遺伝育種学	2前	2			○						1				
	家畜育種学	3後	1			○						1				
	動物発生学	2前	1			○				1						
	動物生殖学	2後	2			○				2						
	動物生殖学各論	3前	1			○				1						
	家畜生殖技術論	3前	1			○				2						
	動物栄養学Ⅰ	2前	2			○						1				
	動物栄養学Ⅱ	2後	2			○				1						
	飼料機能学	2後	2			○				1						
	家畜生産生理学	3前	2			○				1						
	家畜飼養学	3前	2			○				1						
	愛玩動物栄養学	3後	2			○						1				
	草地学	3前	2			○				1						
	畜産環境評価論	2前	2			○				1						
	動物管理学	2後	2			○						1				
	動物行動学	3前	2			○						1				
	動物園学	2前	1			○									兼1	集中
	野生動物学	3前	1			○									兼1	集中
	動物資源利用学Ⅰ	3前	2			○						1				
	動物資源利用学Ⅱ	3後	1			○						1				
	動物科学実験Ⅰ	2後	3									5				
	動物科学実験Ⅱ	3前	3							4					兼2	
牧場実習	3前	1							2	1				兼2	集中	
	小計 (30) 科目	—	43	9	0		—			4	5	0	0	0	兼6	—
専門展開科目	農業経営学	3前	2			○									兼1	
	食品化学工学	2前	2			○									兼1	
	応用昆虫学Ⅰ	2後	2			○									兼1	
	食品化学	2前	2			○									兼3	
	生化学Ⅰ	1後	2			○									兼2	
	生化学Ⅱ	2前	2			○									兼2	
	野生動物管理学	2後	2			○									兼1	
	分子生物学Ⅰ	2後	2			○									兼1	
	遺伝子工学	3前	2			○									兼1	
	細胞生物学	3後	2			○									兼1	
	食品保蔵学	3後	2			○									兼1	
	地域生態系保全論	2後	2			○									兼1	
	遺伝学概論	1前	2			○									兼1	
	微生物学概論	2後	2			○									兼1	
	植物栄養学・肥料学	3前	2			○									兼1	
	有機化学概論	1後	2			○									兼1	
	植物生理学	2後	2			○									兼1	
	天然物化学	2後	2			○									兼1	
	美味学	3後	2			○									兼2	
	公衆衛生学	3前	1			○									兼1	集中
	小計 (20) 科目	—	0	39	0		—			0	0	0	0	0	兼20	—
合計 (221科目)		—	56	323	1		—			4	5	0	0	0	兼243	—
学位又は称号	学士 (農学)		学位又は学科の分野			農学関係										

設置の趣旨・必要性

I 設置の趣旨・必要性

(1) 農学部設置の趣旨・必要性

東日本大震災の影響を大きく受けた三陸沿岸地域は、農林水産業のみならず地域社会の復旧・復興が大きな課題となっている。同時に、わが国全体としても「強い農林水産業」の実現が喫緊の課題であり、そのためには農林水産業の6次産業化の重要性が認識されている。岩手大学農学部は、これらの課題に対応できる人材を育成するために改組を行う。特に、東日本大震災で甚大な影響を受けた水産業にも対応できるようにするために、新たに水産分野の教育プログラムを設け、食料生産環境学科に水産システム学コースを新設する。

なお、文部科学省との農学分野のミッション再定義において、岩手大学農学部は、東北地域の豊かな資源と風土のもとで農林水産業の振興と地域や社会の発展に資することを目的に、教育、研究、社会貢献に取り組むことを掲げているが、これを更に明確化するために、平成28年度改組においては、教育組織と研究組織が分離している課程制から、教育と研究の一体的体制である学科制に再編する。ただし、学科縦割りの教育にならないよう学科間の壁を低くし、学科を越えた授業担当や他学科の教員と連携した研究指導などが可能な仕組みにする。

(2) 動物科学科の設置の趣旨・必要性

動物科学科では、以下に掲げる課題等に対応するため、現在の動物科学課程に農学生命課程に属していた草地学分野を加えて総合的な動物科学の教育を行うことを目的とし、動物科学科として動物関連産業に貢献できる人材を育成する。現在、我が国における家畜の飼料自給率は先進国中最低の水準にあり、飼料自給率の向上は喫緊の課題である。そのために国はさまざまな政策を実施しており、安全かつ安定した飼料作物の増産はその重要な柱である。動物科学科で草地学分野の教育研究を行うことは動物科学科の教育研究を充実させるばかりでなく、我が国の飼料自給率向上のための大きなインパクトになる。

- ・人と動物が共生する心豊かな地域社会の創造を目指し、動物関連産業の発展と生命科学に関する高度な科学技術の開発に貢献することのできる技術者および研究者を育成する。

- ・我が国固有数の畜産物生産基地である岩手県という地域的背景を活かし、地球の環境保全に配慮しながら、効率的かつ機能的に動物を生産するための動物科学についての教育を行う。

- ・野生動物などを対象とした動物遺伝資源の保護、人の疾患と同様の症状を呈する病態モデル動物の解析、生殖医療技術者養成など動物を対象としたニーズは多岐にわたる。これらに応えるために、動物全般にわたる科学技術の開発に貢献できる技術者および研究者の養成が望まれている。

II 教育課程編成の考え方・特色

- ・1年次に共通教育を学ぶことで「教養」を身に付けるための基礎を学ぶ。また、1年次には専門科目への導入に位置する講義も実施する。2年次から3年次にかけては段階的に共通科目から専門教育への比重を高めていき、講義のみならず実験や実習などを行うことにより、講義の内容を実体験させる。3年次後半から研究室に配属し、専門教育の集大成として卒業研究に取り組む。

- ・動物科学の学問分野では、形態学及び生理学が動物を理解する上で最初に学ぶべき科目であり、次いで遺伝育種学、生殖学、栄養学、草地・飼料学、管理学、資源利用学が積み上げられるカリキュラムとしている。

- ・附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センターでの牧場実習を実施し、実践的な知識、技術を身につけることができるカリキュラムとしている。

- ・自給飼料の生産向上に不可欠である草地学分野を新たに設ける。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目6単位（実験1単位を含む）、学部共通科目から必修9単位、専門重点科目から必修43単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目から33単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：48単位（年間））	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

## 教育課程等の概要(事前伺い)

【既設】(農学部農学生命課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通教育	転換教育科目	基礎ゼミナール	1				○			1						
		初年次自由ゼミナール	1後		1		○									兼6
		小計(2科目)	—	1	0	1	—			0	1	0	0	0	兼6	—
共通基礎科目	外国語科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
		英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
		英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
		英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
		英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
		英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
		英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
		英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
		英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
		英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
		英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
		英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
		英語基礎	1前			1		○								兼1
		英語発展A	2・3前		1		1	○								兼1
		英語発展B	2・3後		1			○								兼1
		英語発展C	2・3前		1			○								兼1
		英語発展D	2・3後		1			○								兼1
		英語発展E	2・3前		1			○								兼1
		英語発展F	2・3後		1			○								兼1
		英語発展G	2・3前		1			○								兼1
		英語発展H	2・3後		1			○								兼1
		初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
		初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
		中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
		初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
		初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
		中級フランス語	1後		1			○								兼3
		初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
		初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
		中級ロシア語	1後		1			○								兼3
		初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
		初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
		中級中国語	1後		1			○								兼2
		初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3
		初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3
		中級韓国語	1後		1			○								兼2
		上級日本語A	1前		1			○								兼1
		上級日本語B	1前		1			○								兼1
		上級日本語C	1前		1			○								兼1
		上級日本語D	1前		1			○								兼1
		上級日本語E	1後		1			○								兼1
		上級日本語F	1後		1			○								兼1
		上級日本語G	1後		1			○								兼2
上級日本語H	1後		1			○								兼1		
		小計(44科目)	—	0	43	1	—			0	0	0	0	0	兼61	—
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1	
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1	
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2	集中
		小計(3科目)	—	1	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—

全学 共通教育	情報 科目	情報基礎	1前	2		○		1								
		小計(1科目)	—	2	0	0	—	1	0	0	0	0	0	—		
	教養 科目	人間 と 文化	哲学の世界	1・2前後		2	○							兼2		
			倫理学の世界	1・2後		2	○								兼1	
			日本の思想と文化	1・2前後		2	○								兼1	
			アジアの思想と文化	1・2前		2	○								兼1	
			欧米の思想と文化	1・2前後		2	○								兼1	
			日本の歴史と文化	1・2前後		2	○								兼2	
			アジアの歴史と文化	1・2後		2	○								兼1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2	○								兼2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2	○								兼1	
			女性と科学の関係史	1・2後		2	○								兼1	
			大学の歴史と現在	1・2前		2	○								兼1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2	○								兼1	
			人類の歴史と地球の現在	1・2後		2	○								兼1	
			日本事情A	1・2前		2	○								兼1	
			日本事情B	1・2後		2	○								兼1	
			思想と文化	1・2前		2	○								兼1	
			心の理解	1・2前後		2	○								兼8	
			日本の文学	1・2前後		2	○								兼2	
			言葉の世界	1・2前後		2	○								兼3	
中国の文学			1・2前後		2	○								兼1		
欧米の文学	1・2後		2	○								兼1				
欧米の言語論	1・2前		2	○								兼1				
芸術の世界	1・2前後		2	○								兼2				
日本語表現技術入門	1・2前		2	○								兼1				
心と表象	1・2前		2	○								兼1				
	小計(25科目)	—	0	50	0	—	0	0	0	0	0	0	兼31	—		
人間 と 社会	市民生活と法	1・2前		2	○								兼4			
	憲法	1・2前後		2	○								兼5			
	経済のしくみ	1・2前後		2	○								兼3			
	現代社会と経済	1・2前後		2	○								兼5			
	市民と政治	1・2前		2	○								兼2			
	現代政治を見る眼	1・2後		2	○								兼2			
	社会的人間論	1・2前後		2	○								兼5			
	現代社会の社会学	1・2前後		2	○								兼5			
	地域と生活	1・2前		2	○								兼2			
	地域と社会	1・2後		2	○								兼2			
	対人関係の心理学	1・2前後		2	○								兼3			
	知的財産入門	1・2前		2	○								兼1	集中		
	著作権法概論	1・2前		2	○								兼1			
	知財ワークショップ	1・2後		2	○								兼1	集中		
	キャリアを考える	1・2前後		2	○								兼1			
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2	○								兼1			
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2	○								兼1			
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2	○								兼1			
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2	○								兼1			
	地場産業・企業論	1・2前		2	○								兼1	集中		
社会と知的財産	1・2後		2	○								兼1				
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2	○								兼1	集中			
科学・技術と現代社会	1・2前		2	○								兼1				
公共社会	1・2前		2	○								兼1				
現代の諸問題	1・2前		2	○								兼1				
	小計(25科目)	—	0	50	0	—	0	0	0	0	0	0	兼38	—		
人間 と 自然	生命のしくみ	1・2前後		2	○								兼4			
	生物の世界	1・2後		2	○								兼1			
	自然のしくみ	1・2前後		2	○								兼2			
	自然と数理	1・2前後		2	○								兼2			
	数理のひろがり	1・2前後		2	○								兼2			
	宇宙のしくみ	1・2前後		2	○								兼2			
物質の世界	1・2前後		2	○								兼2				

全学 共通教育	教養科目	人間と自然	自然と法則	1・2前後	2	○										兼1		
			自然と数理の世界	1・2前	2	○											兼1	
			科学と技術の歴史	1・2後	2	○											兼1	
			くらしと科学技術	1・2後	2	○											兼1	
			科学技術	1・2前	2	○											兼1	
		小計(12科目)		—	0	24	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼19	—
		環境教育科目	「環境」を考える	1後	2	○											兼1	
	生活と環境		1後	2	○											兼1		
	都市と環境		1後	2	○											兼1		
	地域の環境保全を考える		1後	2	○											兼1		
	地球環境と社会		1後	2	○											兼1		
	水と環境		1後	2	○											兼1		
	廃棄物と環境		1後	2	○											兼1		
	植物栽培と環境テクノロジー		1後	2	○					1								
	森林と環境		1後	2	○												兼1	
動物と環境	1後		2	○												兼1		
人の暮らしと生物環境	1後		2	○												兼1		
環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○												兼1			
	小計(12科目)		—	0	24	0	—		0	1	0	0	0	0	0	兼11	—	
	総合科目	文化の伝統と現代	2後	2	○											兼1		
コミュニケーションの現在		1・2後	2	○											兼1			
現代社会をみる視角		1・2後	2	○											兼1			
岩手の研究		1・2後	2	○											兼1			
岩手大学論		1・2後	2	○											兼1			
これからの健康科学		2後	2	○											兼1			
図書館への招待		1・2後	2	○											兼1			
宮沢賢治の思想と文学		1・2後	2	○											兼1			
環境マネジメント実践学		1・2前	2	○											兼1			
いわて学Ⅰ		1・2前	2	○											兼1	集中		
いわて学Ⅱ		1・2後	2	○											兼1	集中		
国際研修 —エネルギーと持続可能な社会—		2前	2	○											兼1	集中		
危機管理と復興		1・2後	2	○											兼1	集中		
総合科目特別講義	2前	2	○											兼1				
	小計(14科目)		—	0	28	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼11	—	
	高年次課題科目	男女共同参画の実践を学ぶ	3後	2	○											兼1	集中	
都市の自然再生プランニング		3前	2	○											兼1			
北上川流域学実習		3前	2	○											兼1	集中		
津波の実際から防災を考える		3前	2	○											兼1	集中		
環境都市盛岡づくりプロジェクト		3前	2	○											兼1			
社会のなかの法律問題を考える		3前	2	○											兼1			
日本の文化・社会と国際ボランティア		3前	2	○											兼1			
異文化理解と実践		3後	2	○											兼1			
高年次課題科目特別講義Ⅰ		3前	2	○											兼1			
高年次課題科目特別講義Ⅱ		3後	2	○											兼1			
	小計(10科目)		—	0	20	0	—		0	0	0	0	0	0	0	兼9	—	
	専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○											兼2		
線形代数学入門		1後	2	○											兼1			
微積分学入門		2後	2	○											兼1			
物理学入門		1前	2	○											兼1			
物理学		1前	2	○											兼1			
化学入門		1前	2	○											兼1			
化学		1前	2	○											兼1			
生物学入門		1前	2	○					1						兼4			
生物学		1前	2	○					1	1					兼5			
地学入門		1後	2	○						2					兼2			
生物統計学		1後	2	○					1						兼2			
基礎数学演習		1前	1				○								兼4			
基礎物理学演習		1後	1				○								兼2			
基礎物理学実験		2前	1												兼1			
基礎化学実験		1後	1												兼1			
基礎生物学実験	1後	1						1	4	1				兼18				

専門 基礎 科目	総合フィールド科学	1前	2			○		○	2						兼5		
	総合フィールド科学実習	1前	1					○							兼5		
	小計 (18) 科目	—	3	27	0		—		5	6	1	0	0		兼41	—	
学部 共通 科目	農学のための倫理学	1後		2		○									兼2		
	海外特別実習	3前		1				○							兼1		
	科学文献読解法	3前		2		○									兼3		
	小計 (3) 科目	—	0	5	0		—		0	0	0	0	0		兼6	—	
課程 共通 科目	バイオテクノロジーとバイオ産業	1前	2			○			1	5							
	植物生産学概論	1後	2			○			1								
	園芸学概論	1後	2			○			1	2							
	遺伝学概論	1前		2		○			1								
	生物制御学概論	2前	2			○			2								
	農業経済学	2前	2			○					1						
	農業気象・環境学	2前	2			○					1						
	農業生産施設学	2前	2			○					2						
	農業生態学	1後	2			○			1								
	英語による植物生理学	2前		2		○									兼1		
	情報処理演習 I	2前	1				○				4						
	科学英語	2通	2			○									兼1		
	農場実習 I	2前	1					○							兼3		
	農場実習 II	2後		1				○							兼2		
	農場特別実習	3前		1				○							兼2		
	インターンシップ	3通		1				○			2						
	小計 (16) 科目	—	20	7	0		—		6	10	0	0	0		兼6	—	
生命 資源 科学 コース	コース 科目	食用作物学 I	2後	2			○		1								
		食用作物学 II	3前		2		○			1							
		果樹園芸学	2後	2			○		1								
		蔬菜園芸学	2後	2			○				1						
		花卉園芸学	2後		2		○				1						
		園芸作物各論	3後		2		○				1						
		植物育種学 I	2後	2			○		1								
		植物育種学 II	3前	2			○		1								
		植物病理学 I	2後	2			○		1								
		植物病理学 II	3前	2			○		1								
		植物ウイルス学	3前		2		○				1						
		応用昆虫学	2後	2			○		1								
		昆虫バイオテクノロジー	3前	2			○		1								
		分子昆虫学	3前		2		○					1					
		遺伝育種学	3前		2		○									兼1	
		作物学実験	3前	1					○			1					
		蔬菜花卉園芸学実験	3後	1					○	○		2					
		果樹園芸学実験	3前	1					○	○	1						
		植物育種学実験	3後	1					○	○	1						
		植物病理学実験	3前	1					○	○		1					
		応用昆虫学実験	3前	1					○	○			1				
		生命資源科学演習 I	3後	1					○		5	4	1				
		生命資源科学演習 II	4前	1					○		5	4	1				
		農業政策論	3後		2			○		1							
		農業経営学	3前		2			○				1					
		食産業技術論	3前		2			○				1					
		農業労働科学	2後		2			○		1							
		生物環境管理学	2後		2			○				2					
		生物資源利用論	3後		2			○				1					
		農業環境評価論	2後		2			○		1							
		植物生理学	2後	2				○								兼1	
		基礎生化学	1後		2			○								兼1	
分子生物学	2後	2				○								兼2			
植物分子生理学	3前		2			○								兼1			
植物ストレス応答学	2後		2			○								兼1			
雑草防除論	4前		2			○								兼1			
有機化学概論	2後		2			○								兼1			

生命資源科学コース	卒業研究	3後～4後	6				○		5	4	1			兼2	
	小計 (38) 科目	—	36	36	0		—		5	4	1	0	0	兼10	—
	コース外科目	土壌資源利用論	2前		2			○							兼2
		遺伝子工学	3前		2			○							兼1
		代謝生化学	2前		2			○							兼1
		細胞生物学	3後		2			○							兼2
		生物制御化学	2後		2			○							兼1
		植物栄養・肥科学	3前		2			○							兼1
		分子生体機能学	3前		2			○							兼1
		分子生物学実験	3後		1			○							兼1
小計 (8) 科目	—	0	15	0		—		0	0	0	0	0	兼7	—	
生物産業科学コース	アグリビジネス論	2後		2			○		1						
	農業経営学	3前		2			○			1					
	食産業技術論	3前		2			○			1					
	情報処理演習Ⅱ	2後		2						1					
	農業労働科学	2後		2			○		1						
	農業政策論	3後		2			○		1						
	ものづくり実習	3前		2					1	1					
	農業エネルギー利用学	3前		2			○		1						
	農作業システム学Ⅰ	3前		2			○		1						
	農作業システム学Ⅱ	3通		2			○		1						
	生物環境管理学	2後		2			○			2					
	生物資源利用論	2後		2			○			1					
	農業環境評価論	2後		2			○			1					
	熱工学	2後		2			○			1					
	農産プロセス工学	3後		2			○			2					
	植物生体計測学	3後		1			○			1					
	生物産業技術セミナー	3後		1			○		3	6					
	生物産業技術演習	3後		1				○	1	1					
	生物産業科学実験Ⅰ	2後		1					2	5					
	生物産業科学実験Ⅱ	3前		1					2	5					
	生物産業科学実験Ⅲ	3前		1					1						
	生物産業科学経済演習	3後		1				○	1	1					
	食用作物学Ⅰ	2後		1				○	1						
	果樹園芸学	2後		2				○	1						
	蔬菜園芸学	2後		2				○		1					
	花卉園芸学	2後		2				○		1					
	植物育種学Ⅰ	2後		2				○	1						
	植物病理学Ⅰ	2後		2				○	1						
	応用昆虫学	2後		2				○	1						
	基礎生化学	1後		2				○						兼1	
	有機化学概論	2後		2				○						兼1	
	卒業研究	3後～4後		2				○	3	6					
小計 (32) 科目	—	28	28	0			—	3	6	0	0	0	兼2	—	
コース外科目	雑草防除論	4前		2			○							兼1	
	植物生理学	2後		2			○							兼1	
	植物病理学Ⅱ	3前		2			○	1							
	植物育種学Ⅱ	3前		2			○	1							
	食用作物学Ⅱ	3前		2			○		1						
	植物栄養・肥科学	3前		2			○							兼1	
	土壌資源利用論	2前		2			○							兼2	
	土壌生化学	2前		1			○							兼1	
小計 (8) 科目	—	0	15	0		—		2	1	0	0	0	兼3	—	
合計 (123) 科目		—	57 ～ 63	323 ～ 331	2		—	8	10	1	0	0	兼222	—	
学位又は称号	学士 (農学)		学位又は学科の分野			農学関係									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
<p>・生命資源科学コース 本コースにおける卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修59単位と選択32単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する。（履修科目の登録の上限：1学期24単位（ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位））</p> <p>・生物産業科学コース 本コースにおける卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修53単位と選択38単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する。（履修科目の登録の上限：1学期24単位（ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位））</p>	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

## 教育課程等の概要(事前伺い)

【既設】(農学部応用生物化学課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通教育	転換教育科目	基礎ゼミナール	1				○			1						
		初年次自由ゼミナール	1後		1		○									兼6
		小計(2科目)	—	1	0	1	—			0	1	0	0	0	兼6	—
共通基礎科目	外国語科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
		英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
		英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
		英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
		英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
		英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
		英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
		英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
		英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
		英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
		英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
		英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
		英語基礎	1前			1		○								兼1
		英語発展A	2・3前		1		1	○								兼1
		英語発展B	2・3後		1			○								兼1
		英語発展C	2・3前		1			○								兼1
		英語発展D	2・3後		1			○								兼1
		英語発展E	2・3前		1			○								兼1
		英語発展F	2・3後		1			○								兼1
		英語発展G	2・3前		1			○								兼1
		英語発展H	2・3後		1			○								兼1
		初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
		初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
		中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
		初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
		初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
		中級フランス語	1後		1			○								兼3
		初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
		初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
		中級ロシア語	1後		1			○								兼3
		初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
		初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
		中級中国語	1後		1			○								兼2
		初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3
		初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3
		中級韓国語	1後		1			○								兼2
		上級日本語A	1前		1			○								兼1
		上級日本語B	1前		1			○								兼1
		上級日本語C	1前		1			○								兼1
		上級日本語D	1前		1			○								兼1
		上級日本語E	1後		1			○								兼1
		上級日本語F	1後		1			○								兼1
		上級日本語G	1後		1			○								兼2
上級日本語H	1後		1			○								兼1		
		小計(4科目)	—	0	43	1	—			0	0	0	0	0	兼61	—
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1					○							兼1	
	健康・スポーツB	1後		1				○							兼1	
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1				○							兼2	集中
		小計(3科目)	—	1	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—

全学 共通教育	情報 科目	情報基礎	1前	2		○								兼1		
		小計(1科目)	—	2	0	0	—		0	0	0	0	0	0	兼1	—
	教養 科目	人間 と 文化	哲学の世界	1・2前後		2		○							兼2	
			倫理学の世界	1・2後		2		○							兼1	
			日本の思想と文化	1・2前後		2		○							兼1	
			アジアの思想と文化	1・2前		2		○							兼1	
			欧米の思想と文化	1・2前後		2		○							兼1	
			日本の歴史と文化	1・2前後		2		○							兼2	
			アジアの歴史と文化	1・2後		2		○							兼1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2		○							兼2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		○							兼1	
			女性と科学の関係史	1・2後		2		○							兼1	
			大学の歴史と現在	1・2前		2		○							兼1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		○							兼1	
			人類の歴史と地球の現在	1・2後		2		○							兼1	
			日本事情A	1・2前		2		○							兼1	
			日本事情B	1・2後		2		○							兼1	
			思想と文化	1・2前		2		○							兼1	
			心の理解	1・2前後		2		○							兼8	
			日本の文学	1・2前後		2		○							兼2	
			言葉の世界	1・2前後		2		○							兼3	
中国の文学			1・2前後		2		○							兼1		
欧米の文学	1・2後		2		○							兼1				
欧米の言語論	1・2前		2		○							兼1				
芸術の世界	1・2前後		2		○							兼2				
日本語表現技術入門	1・2前		2		○							兼1				
心と表象	1・2前		2		○							兼1				
	小計(25科目)	—	0	50	0	—		0	0	0	0	0	0	兼31	—	
人間 と 社会	市民生活と法	1・2前		2		○								兼4		
	憲法	1・2前後		2		○								兼5		
	経済のしくみ	1・2前後		2		○								兼3		
	現代社会と経済	1・2前後		2		○								兼5		
	市民と政治	1・2前		2		○								兼2		
	現代政治を見る眼	1・2後		2		○								兼2		
	社会的人間論	1・2前後		2		○								兼5		
	現代社会の社会学	1・2前後		2		○								兼5		
	地域と生活	1・2前		2		○								兼2		
	地域と社会	1・2後		2		○								兼2		
	対人関係の心理学	1・2前後		2		○								兼3		
	知的財産入門	1・2前		2		○								兼1	集中	
	著作権法概論	1・2前		2		○								兼1		
	知財ワークショップ	1・2後		2		○								兼1	集中	
	キャリアを考える	1・2前後		2		○								兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2		○								兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2		○								兼1		
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2		○								兼1		
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2		○								兼1		
	地場産業・企業論	1・2前		2		○								兼1	集中	
社会と知的財産	1・2後		2		○								兼1			
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2		○								兼1	集中		
科学・技術と現代社会	1・2前		2		○								兼1			
公共社会	1・2前		2		○								兼1			
現代の諸問題	1・2前		2		○								兼1			
	小計(25科目)	—	0	50	0	—		0	0	0	0	0	0	兼38	—	
人間 と 自然	生命のしくみ	1・2前後		2		○								兼4		
	生物の世界	1・2後		2		○								兼1		
	自然のしくみ	1・2前後		2		○								兼2		
	自然と数理	1・2前後		2		○								兼2		
	数理のひろがり	1・2前後		2		○								兼2		
	宇宙のしくみ	1・2前後		2		○								兼2		
物質の世界	1・2前後		2		○								兼2			

全学 共通教育	教養科目	人間と自然	自然と法則	1・2前後	2	○										兼1		
			自然と数理の世界	1・2前	2	○											兼1	
			科学と技術の歴史	1・2後	2	○											兼1	
			くらしと科学技術	1・2後	2	○											兼1	
			科学技術	1・2前	2	○											兼1	
		小計(12科目)		—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	0	兼19	—
		環境教育科目	「環境」を考える	1後	2	○											兼1	
	生活と環境		1後	2	○												兼1	
	都市と環境		1後	2	○												兼1	
	地域の環境保全を考える		1後	2	○												兼1	
	地球環境と社会		1後	2	○												兼1	
	水と環境		1後	2	○					1								
	廃棄物と環境		1後	2	○												兼1	
	植物栽培と環境テクノロジー		1後	2	○												兼1	
	森林と環境		1後	2	○												兼1	
動物と環境	1後		2	○												兼1		
人の暮らしと生物環境	1後		2	○												兼1		
環境マネジメントと岩手大学	1後	2	○												兼1			
	小計(12科目)		—	0	24	0	—			1	0	0	0	0	0	兼11	—	
	総合科目	文化の伝統と現代	2後	2	○											兼1		
コミュニケーションの現在		1・2後	2	○												兼1		
現代社会をみる視角		1・2後	2	○												兼1		
岩手の研究		1・2後	2	○												兼1		
岩手大学論		1・2後	2	○												兼1		
これからの健康科学		2後	2	○												兼1		
図書館への招待		1・2後	2	○												兼1		
宮沢賢治の思想と文学		1・2後	2	○												兼1		
環境マネジメント実践学		1・2前	2	○												兼1		
いわて学Ⅰ		1・2前	2	○												兼1	集中	
いわて学Ⅱ		1・2後	2	○												兼1	集中	
国際研修 —エネルギーと持続可能な社会—		2前	2	○												兼1	集中	
危機管理と復興		1・2後	2	○												兼1	集中	
総合科目特別講義	2前	2	○												兼1			
	小計(14科目)		—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	0	兼11	—	
	高年次課題科目	男女共同参画の実践を学ぶ	3後	2	○											兼1	集中	
都市の自然再生プランニング		3前	2	○												兼1		
北上川流域学実習		3前	2	○												兼1	集中	
津波の実際から防災を考える		3前	2	○												兼1	集中	
環境都市盛岡づくりプロジェクト		3前	2	○												兼1		
社会のなかの法律問題を考える		3前	2	○												兼1		
日本の文化・社会と国際ボランティア		3前	2	○												兼1		
異文化理解と実践		3後	2	○												兼1		
高年次課題科目特別講義Ⅰ		3前	2	○												兼1		
高年次課題科目特別講義Ⅱ		3後	2	○												兼1		
	小計(10科目)		—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼9	—	
	専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○											兼2		
線形代数学入門		1後	2	○												兼1		
微分積分学入門		1後	2	○												兼1		
生物統計学		1後	2	○												兼3		
基礎数学演習		1前	1		○											兼4		
物理学入門		1前	2	○												兼1		
基礎物理学演習		1後	1		○											兼2		
基礎物理学実験		2前	1			○										兼1		
物理学		1前	2	○												兼1		
化学入門		1前	2	○						1								
化学		1前	2	○												兼1		
生物学入門		1前	2	○												兼5		
基礎生物学実験		1後	1			○										兼24		
生物学		1前	2	○							1					兼6		
地学入門		1後	2	○												兼4		
基礎化学実験	1後	1			○										兼1			

専門 基礎 科目	総合フィールド科学	1前	2			○								兼7	
	総合フィールド科学実習	1前	1					○						兼5	
	小計 (18) 科目	—	4	26	0	—			1	1	0	0	0	兼51	—
学部 共通 科目	農学のための倫理学	3後		2		○								兼2	
	海外特別実習	3前		1				○						兼1	
	科学文献読解法	3前		2		○								兼3	
	小計 (3) 科目	—	0	5	0	—			0	0	0	0	0	兼6	—
課 程 科 目	生物の化学概論	1前	2			○			1					兼1	
	有機化学概論	1後	2			○								兼1	
	基礎生化学	1後	2			○			1						
	物理化学概論	2前	2			○								兼1	
	基礎分析化学	2前	2			○			2	3					
	代謝生化学	2前	2			○			1						
	土壌資源利用論	2前	2			○			1	1					
	食品化学	2前	2			○			1						
	土壌生化学	2前	2	2		○				1					
	食品工学	2前	2			○			1						
	科学英語	2通	2			○								兼1	
	有機化学	2後	2			○			1						
	微生物学概論	2後	2			○					1				
	食品学	2後	2			○				1				兼1	
	栄養化学	2後	2			○			1						
	分子生物学	2後	2			○								兼2	
	植物生理学	2後	2	2		○			1						
	生物制御化学	2後	2			○								兼1	
	ケミカルバイオロジー	3前	2			○			1						
	微生物生理機能学	3前	2			○			1						
	植物栄養・肥科学	3前	2			○			1						
	食品衛生学	3前	2			○				1					
	分子生体機能学	3前	2	2		○				1					
	食品物理学	3前	2			○			1						
	栄養健康科学	3前	2			○				1					
	遺伝子工学	3前	2			○								兼1	
	機器分析化学	3後	2			○			1	1					
	産業微生物学	3後	2			○			1						
	土壌環境微生物学	3後	2			○				1					
	美味学	3後	2			○			2						
	食品保蔵学	3後	2			○				1					
	食品機能学	3後	2			○				1					
	細胞生物学	3後	2			○								兼2	
	応用生物化学演習Ⅰ	3後	1				○		6	4		1			
	応用生物化学演習Ⅱ	4前	1				○		6	4		1			
	公衆衛生学	3前	1			○								兼1	
	食品生産システム学	4後	2			○			1						
	インターンシップ	3通	1									1			
	分析化学実験	2後	1							1					
	植物栄養学実験	2後	1						1						
	食品化学実験	2後	1							1					
	生化学実験	3前	1						1	1					
	微生物学実験	3前	1									1			
	化学生物学実験	3前	1						1						
	栄養化学実験	3前	1						1	1					
	食品工学実験	3前	1						1						
	分子生物学実験	3後	1											兼1	
	環境計測実験	3後	1											兼1	
	卒業研究	3後～4後	6				○		6	4		1			
小計 (49) 科目	—	56	32	0	—			6	4	0	1	0	兼12	—	
課 程 外 科 目	植物分子生理学	3間		2		○								兼1	
	植物ストレス応答学	2後		2		○								兼1	
	英語による植物生理学	4前		2		○								兼1	
	環境計測学	3前		2		○								兼1	

森林化学	2後		2		○									兼1	
植物生産学概論	1後		2		○									兼1	
食用作物学 I	2後		2		○									兼1	
園芸学概論	1後		2		○									兼3	
植物育種学 I	2後		2		○									兼1	
植物病理学 I	2後		2		○									兼1	
応用昆虫学	2後		2		○									兼1	
農業経済学	2前		2		○									兼1	
食産業技術論	3前		2		○									兼1	
アグリビジネス論	2後		2		○									兼1	
動物資源利用学 I	3前		2		○									兼1	
動物資源利用学 II	3後		1		○									兼1	
小計 (16) 科目	—	0	31	0	—			0	0	0	0	0	0	兼16	—
合計 (86) 科目	—	64	335	2	—			6	4	0	1	0	0	兼236	—
学位又は称号	学士 (農学)			学位又は学科の分野		農学関係									
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
本課程における卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修60単位と選択31単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する (履修科目の登録の上限：1学期24単位 (ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位))						1 学年の学期区分					2 学期				
						1 学期の授業期間					1 5 週				
						1 時限の授業時間					9 0 分				

## 教育課程等の概要(事前伺い)

【既設】(農学部共生環境課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
全学共通教育	転換教育科目	基礎ゼミナール	1					○			1							
		初年次自由ゼミナール	1後			1			○		1						兼5	
		小計(2科目)	—	1	0	1		—		1	1	0	0	0		兼5	—	
共通基礎科目	外国語科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1				○								兼4	
		英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1				○								兼5	
		英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1				○								兼11	
		英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1				○								兼9	
		英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1				○								兼8	
		英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1				○								兼9	
		英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1				○								兼7	
		英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1				○								兼5	
		英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1				○								兼8	
		英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1				○								兼7	
		英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1				○								兼6	
		英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1				○								兼7	
		英語基礎	1前			1				○								兼1
		英語発展A	2・3前			1		1		○								兼1
		英語発展B	2・3後			1				○								兼1
		英語発展C	2・3前			1				○								兼1
		英語発展D	2・3後			1				○								兼1
		英語発展E	2・3前			1				○								兼1
		英語発展F	2・3後			1				○								兼1
		英語発展G	2・3前			1				○								兼1
		英語発展H	2・3後			1				○								兼1
		初級ドイツ語(入門)	1前後			1				○								兼7
		初級ドイツ語(発展)	1前後			1				○								兼7
		中級ドイツ語	1後			1				○								兼1
		初級フランス語(入門)	1前後			1				○								兼11
		初級フランス語(発展)	1前後			1				○								兼9
		中級フランス語	1後			1				○								兼3
		初級ロシア語(入門)	1前			1				○								兼1
		初級ロシア語(発展)	1前			1				○								兼1
		中級ロシア語	1後			1				○								兼3
		初級中国語(入門)	1前後			1				○								兼5
		初級中国語(発展)	1前後			1				○								兼6
		中級中国語	1後			1				○								兼2
		初級韓国語(入門)	1前			1				○								兼3
		初級韓国語(発展)	1前後			1				○								兼3
		中級韓国語	1後			1				○								兼2
		上級日本語A	1前			1				○								兼1
		上級日本語B	1前			1				○								兼1
		上級日本語C	1前			1				○								兼1
		上級日本語D	1前			1				○								兼1
		上級日本語E	1後			1				○								兼1
		上級日本語F	1後			1				○								兼1
上級日本語G	1後			1				○								兼2		
上級日本語H	1後			1				○								兼1		
		小計(4科目)	—	0	43	1		—		0	0	0	0	0		兼61	—	
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前		1					○								兼1	
	健康・スポーツB	1後		1					○								兼1	
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1					○								兼2 集中	
		小計(3科目)	—	1	2	0		—		0	0	0	0	0		兼4	—	

全学 共通教育	情報 科目	情報基礎	1前	2		○			1						
		小計(1科目)	—	2	0	0	—		0	1	0	0	0	0	—
	教養 科目	人間 と 文化	哲学の世界	1・2前後		2		○							兼2
			倫理学の世界	1・2後		2		○							兼1
			日本の思想と文化	1・2前後		2		○							兼1
			アジアの思想と文化	1・2前		2		○							兼1
			欧米の思想と文化	1・2前後		2		○							兼1
			日本の歴史と文化	1・2前後		2		○							兼2
			アジアの歴史と文化	1・2後		2		○							兼1
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2		○							兼2
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		○							兼1
			女性と科学の関係史	1・2後		2		○							兼1
			大学の歴史と現在	1・2前		2		○							兼1
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		○							兼1
			人類の歴史と地球の現在	1・2後		2		○							兼1
			日本事情A	1・2前		2		○							兼1
			日本事情B	1・2後		2		○							兼1
			思想と文化	1・2前		2		○							兼1
			心の理解	1・2前後		2		○							兼8
			日本の文学	1・2前後		2		○							兼2
			言葉の世界	1・2前後		2		○							兼3
中国の文学			1・2前後		2		○							兼1	
欧米の文学	1・2後		2		○							兼1			
欧米の言語論	1・2前		2		○							兼1			
芸術の世界	1・2前後		2		○							兼2			
日本語表現技術入門	1・2前		2		○							兼1			
心と表象	1・2前		2		○							兼1			
	小計(25科目)	—	0	50	0	—		0	0	0	0	0	兼31	—	
人間 と 社会	市民生活と法	1・2前		2		○								兼4	
	憲法	1・2前後		2		○								兼5	
	経済のしくみ	1・2前後		2		○								兼3	
	現代社会と経済	1・2前後		2		○								兼5	
	市民と政治	1・2前		2		○								兼2	
	現代政治を見る眼	1・2後		2		○								兼2	
	社会的人間論	1・2前後		2		○								兼5	
	現代社会の社会学	1・2前後		2		○								兼5	
	地域と生活	1・2前		2		○								兼2	
	地域と社会	1・2後		2		○								兼2	
	対人関係の心理学	1・2前後		2		○								兼3	
	知的財産入門	1・2前		2		○								兼1 集中	
	著作権法概論	1・2前		2		○								兼1	
	知財ワークショップ	1・2後		2		○								兼1 集中	
	キャリアを考える	1・2前後		2		○								兼1	
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2		○								兼1	
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2		○								兼1	
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2		○								兼1	
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2		○								兼1	
	地場産業・企業論	1・2前		2		○								兼1 集中	
社会と知的財産	1・2後		2		○								兼1		
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2		○								兼1 集中		
科学・技術と現代社会	1・2前		2		○								兼1		
公共社会	1・2前		2		○								兼1		
現代の諸問題	1・2前		2		○								兼1		
	小計(25科目)	—	0	50	0	—		0	0	0	0	0	兼38	—	
人間 と 自然	生命のしくみ	1・2前後		2		○								兼4	
	生物の世界	1・2後		2		○								兼1	
	自然のしくみ	1・2前後		2		○								兼2	
	自然と数理	1・2前後		2		○								兼2	
	数理のひろがり	1・2前後		2		○								兼2	
	宇宙のしくみ	1・2前後		2		○								兼2	
物質の世界	1・2前後		2		○								兼2		

全学 共通教育	教養科目	人間と自然	自然と法則	1・2前後	2	○											兼1		
			自然と数理の世界	1・2前	2	○												兼1	
			科学と技術の歴史	1・2後	2	○												兼1	
			くらしと科学技術	1・2後	2	○												兼1	
			科学技術	1・2前	2	○												兼1	
		小計(12科目)		—	0	24	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	兼19	—
		環境 教育 科目	「環境」を考える	1後	2	○						1							
	生活と環境		1後	2	○													兼1	
	都市と環境		1後	2	○													兼1	
	地域の環境保全を考える		1後	2	○													兼1	
	地球環境と社会		1後	2	○													兼1	
	水と環境		1後	2	○													兼1	
	廃棄物と環境		1後	2	○													兼1	
	植物栽培と環境テクノロジー		1後	2	○													兼1	
	森林と環境		1後	2	○													兼1	
	動物と環境		1後	2	○													兼1	
	人の暮らしと生物環境		1後	2	○													兼1	
	環境マネジメントと岩手大学		1後	2	○													兼1	
		小計(12科目)		—	0	24	0	—		0	0	1	0	0	0	0	0	兼11	—
	総合 科目	文化の伝統と現代	2後	2	○												兼1		
コミュニケーションの現在		1・2後	2	○													兼1		
現代社会をみる視角		1・2後	2	○													兼1		
岩手の研究		1・2後	2	○													兼1		
岩手大学論		1・2後	2	○													兼1		
これからの健康科学		2後	2	○													兼1		
図書館への招待		1・2後	2	○													兼1		
宮沢賢治の思想と文学		1・2後	2	○													兼1		
環境マネジメント実践学		1・2前	2	○													兼1		
いわて学Ⅰ		1・2前	2	○													兼1	集中	
いわて学Ⅱ		1・2後	2	○													兼1	集中	
国際研修 —エネルギーと持続可能な社会—		2前	2	○													兼1	集中	
危機管理と復興		1・2後	2	○													兼1	集中	
総合科目特別講義	2前	2	○													兼1			
	小計(14科目)		—	0	28	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	兼11	—	
	高年 次 課 題 科 目	男女共同参画の実践を学ぶ	3後	2	○												兼1	集中	
都市の自然再生プランニング		3前	2	○													兼1		
北上川流域学実習		3前	2	○													兼1	集中	
津波の実際から防災を考える		3前	2	○													兼1	集中	
環境都市盛岡づくりプロジェクト		3前	2	○													兼1		
社会のなかの法律問題を考える		3前	2	○													兼1		
日本の文化・社会と国際ボランティア		3前	2	○													兼1		
異文化理解と実践		3後	2	○													兼1		
高年次課題科目特別講義Ⅰ		3前	2	○													兼1		
高年次課題科目特別講義Ⅱ		3後	2	○													兼1		
	小計(10科目)		—	0	20	0	—		0	0	0	0	0	0	0	0	兼9	—	
	専門 基 礎 科 目	基礎数学入門	1前	2	○					2									
線形代数学入門		1後	2	○													兼1		
微分積分学入門		1後	2	○													兼1		
物理学入門		1前	2	○													兼1		
物理学		1前	2	○													兼1		
化学入門		1前	2	○													兼1		
化学		1前	2	○													兼1		
生物学入門		1前	2	○													兼5		
生物学		1前	2	○													兼7		
地学入門		1後	2	○					1								兼3		
生物統計学		1後	2	○						1							兼2		
基礎数学演習		1前	1			○					1	2	1						
基礎物理学演習		1後	1			○			1		1								
基礎物理学実験		2前	1														兼1		
基礎化学実験		1後	1														兼1		
基礎生物学実験	1後	1														兼24			

専門 基礎 科目	総合フィールド科学	1前	2			○									兼7		
	総合フィールド科学実習	1前	1					○							兼5		
	小計 (18) 科目	—	3	27	0	—			2	4	2	1	0		兼44	—	
学部 共通 科目	農学のための倫理学	2後		2		○									兼2		
	海外特別実習	3前		1				○							兼1		
	科学文献読解法	3前		2		○									兼3		
	小計 (3) 科目	—	0	5	0	—			0	0	0	0	0		兼6	—	
課程 共通 科目	共生環境入門	1前	2			○				3							
	基礎キャリア形成ゼミ	1後	1				○		1		2						
	インターンシップ	3通	1					○	2		1						
	小計 (3) 科目	—	4	0	0	—			3	3	3	0	0		0	—	
共生 環境 学 コ ー ス	コ ー ス 科 目	実践キャリア形成ゼミ	2前	2			○		1								
		共生環境学セミナー	4前	1						1							
		農林生物共生論	2前	2			○			1		2					
		地域マネジメント論	2前	2			○			1							
		共生環境学実習	2後～3通	1					○	2	3	2					
		農山村調査実習	2通～3通		1				○		1						
		応用数学	2前		2		○				1						
		卒業研究	3後～4後	6				○		2	3	2				兼2	
		野生動物管理学	2後	2			○			1	1					兼1	
		森林保全生態学	3前	2			○			1		1				兼1	
		地域生態系保全論	2後	2			○			1	1						
		植生科学	3前		2		○									兼1	
		野生動物管理学実習	3通年		1				○	1		1				兼1	
		保全生物フィールド科学実習	2前		1				○	1		2				兼1	
		農村生態工学	3後		2			○								兼1	
		緑地環境学	2後		2			○			1						
		森林造成学	3前		2			○					1			兼1	
		森林保護学	3後		2			○					1			兼1	
		農村計画学	2後	2				○		1							
		地域デザイン論	2前	2				○			1		1				
		地域観光学	3前	2				○				1					
		森林政策学	3前		2			○		1	1						
		林業・木材産業論	2前		2			○			1	1					
		自然環境政策論	3前		2			○				1					
		森林計画学	3後		2			○				1					
		地域景観保全論	3前		2			○				1					
		地域振興政策論	3前		2			○		1							
		地域おこし論	2前		2			○		1						兼9	
		NPO論	2後		2			○								兼1	
		農山村自治体経営論	2後		2			○		1						兼9	
		環境教育論	2後		2			○								兼1	
		農業経営学	3前		2			○								兼1	
		海外農林開発論	3後		2			○								兼1	
		地理情報処理学	3前	2				○				1					
		農地工学	3前		2			○				1					
		地理情報処理演習	3後		1				○			1					
		生物資源利用論	3後		2			○								兼1	
		水資源論	2前		2			○				1					
		環境修復学	3後		2			○		1	2						
		農業生態学	3後		2			○								兼1	
		農業環境評価論	3後		2			○								兼1	
		砂防学	3前		2			○		1							
		環境緑化学	2前		2			○		1							
		林道工学	3前		2			○								兼1	
		環境デザイン演習	2後		1				○							兼1	
小計 (45) 科目	—		28	59	0	—			5	7	2	1	0		兼30	—	
コ ー ス 外 科 目	アグリビジネス論	2後		2		○									兼1		
	農業政策論	3後		2		○									兼1		
	農業経済学	2前		2		○									兼1		
	食産業技術論	3前		2		○									兼1		

共生環境学コース	コース外科目	植物生産学概論	1後	2	○											兼1		
		園芸学概論	1後	2	○												兼3	
		土壌資源利用論	2前	2	○												兼2	
		植物病理学 I	2後	2	○												兼1	
		農業技術論	1前～4後	2	○												兼1	
		農場実習 I	2前	1			○										兼3	
		森林測量学 I	2前	2	○												兼1	
		森林測量学実習 I	2前	2			○										兼1	
		森林測量学実習 II	2後	1			○										兼1	
		樹木資源学	2前	2										1				
		樹木の組織と形態・生理	2前	2	○									1			兼1	
		暖帯林概論	2前	2	○												兼1	
		森林計測学	2前	2	○							1						
		林業生産工学	2後	2	○				1									
		林業生産工学実習	3前	1			○		1									
		森林造成学実習	3前	1			○							1				
		森林バイオマスの成分利用	3前	2	○							1						
		流域保全学	3前	2	○				1								兼1	
		山村経済論	2後	2	○				1									
		森林管理技術者総合演習 I	3後	1			○		1									
		環境計測学	3前	2	○				1									
		環境計測実験	3後	1			○		1									
		土壌物理学	2後	2	○									1				
		水理学	2後	2	○							1						
		水理学実験演習	3前	1			○					1						
		測量学	2前	2	○				1									
		測量学基礎実習	2前	1			○		1					1				
		測量学フィールド実習	2前	1			○					1						
		生物産業科学実験 I	2後	1			○										兼7	
		生物の化学概論	1前	2	○												兼2	
		有機化学概論	2後	2	○												兼1	
		物理化学概論	2前	2	○												兼1	
		土壌環境微生物学	3後	2	○												兼1	
		土壌生化学	2前	2	○												兼1	
		基礎分析化学	2前	2	○												兼5	
		施設開発管理学	2後	2	○							1						
		構造力学	2後	2	○				1									
		応用力学	2前	2	○				1									
		基礎木材工学	2後	2	○				1									
		小計 (43) 科目		—	0	76	0	—	6	4	1	1	0	兼28	—			
		森林科学コース	コース科目	森林と人間 I	2前	2	○			2	3	1	1					
				森林と人間 II	2前	2	○			1	1							兼2
				森林測量学 I	2前	2	○			1								
森林測量学実習 I	2前			2			○	1										
樹木資源学	2前			2	○								1					
林業・木材産業論	2後			2	○					1								
農林生物共生論	2前			2	○			1			2							
暖帯林概論	2前			2	○											兼1		
樹木の組織と形態・生理	2前			2	○								1			兼1		
樹木の組織と形態・生理実習	2後			1			○						1					
森林・雪水水文学	2後			2	○			1										
環境緑化学	2前			2	○			1										
林業生産工学	2後			2	○			1										
基礎木材工学	2後			2	○			1										
森林化学	2後			2	○					1								
森林測量学 II	2後			2	○											兼1		
森林測量学実習 II	2後			1			○									兼1		
野生動物管理学	2後			2	○			1				1						
山村経済論	2後			2	○			1										
森林計測学	3前			2	○					1								
砂防学	3前	2	○			1												

森林科学コース	コース科目	森林造成学	3前	2		○					1		兼1		
		林道工学	3前	2		○								兼1	
		木材・木質材料学	3前	2		○			1						
		森林バイオマスの成分利用	3前	2		○					1				
		森林政策学	3前	2		○			1	1					
		NPO論	3前	2		○								兼1	
		流域保全学	3前	2		○			1					兼1	
		自然環境政策論	3前	2		○					1				
		地域観光学	3前	2		○					1				
		野生動物管理学実習	3前	1				○	1			1		兼1	
		森林計測学実習	3前	1				○			1				
		森林造成学実習	3前	1				○					1		
		林業生産工学実習	3前	1				○	1						
		木材工学実習	3後	1				○	1						
		森林計画学	3後	2			○				1				
		森林保全生態学	3前	2			○		1			1		兼1	
		森林保護学	3後	2			○						1	兼1	
		森林作業システム学	3後	2			○		1						
		砂防学実習	3後	2					1						
		林道工学実習	3後	1							○			兼1	
		森林化学実験	3後	1							○		1		
森林管理技術者総合演習Ⅰ	3後	1				○	1								
森林管理技術者総合演習Ⅱ	4前	1				○				1					
卒業研究	3後～4後	6				○	4	3			1		兼1		
小計 (45) 科目		—	58	25	0	—	5	4	2	1	0	0	兼6	—	
コース外科目	コース外科目	地域景観保全論	3前	2		○									
		地域生態系保全論	2後	2		○		1			1				
		水理学	2後	2		○				1					
		農業生態学	1後	2		○								兼1	
		植物生理学	2後	2		○								兼1	
		応用昆虫学	2後	2		○								兼1	
		生物制御化学	2後	2		○								兼1	
		環境教育論	2後	2		○								兼1	
		地域おこし論	2前	2		○			1						
		農山村自治体経営論	2後	2		○			1						
		有機化学概論	2後	2		○								兼1	
		有機化学	2後	2		○			1						
		基礎生化学	1後	2		○								兼1	
		微生物学概論	2後	2		○								兼1	
		分子生物学	2後	2		○								兼2	
		機器分析化学	3後	2		○								兼2	
		施設開発管理学	2後	2		○					1				
		構造力学	2後	2		○			1						
		応用力学	2前	2		○					1				
		応用数学	2前	2		○					1				
小計 (20) 科目		—	0	40	0	—	3	3	1	0	0	兼12	—		
農村環境デザインコース	コース科目	応用力学	2前	2		○				1					
		応用数学	2前	2		○					1				
		農地工学	3前	2		○					1				
		水資源論	2前	2		○			1						
		環境デザイン演習	2後	1				○						兼1	
		農村計画学	1後	2		○			1						
		環境修復学	3後	2		○			1	2					
		地域生態系保全論	2後	2		○			1		1				
		農村生態工学	3後	2		○								兼1	
		保全生物フィールド科学実習	2前	1				○	1		2			兼1	
		環境計測学	3前	2		○			1						
		環境計測実験	3後	1				○	1						
		環境緑化学	2前	2		○			1						
		緑地環境学	2後	2		○					1				
土壌物理学	2後	2		○						1					

農村環境デザイン学コース	コース科目	土質力学	3前	2		○			1							
		土質力学演習	3後		1		○		1							
		土壌・土質実験	3前		1				1	1						
		水理学	2後	2			○		1	1						
		水理学実験演習	3前		1				1	1						
		水文・水力学	2後	2			○		1							
		構造力学	2後	2			○		1							
		構造力学演習	3前		1			○	1							
		施設開発管理学	2後	2			○			1						
		材料実験	3前		1					1						
		測量学	2前	2			○		1							
		測量学基礎実習	2前	1					1		1					
		測量学フィールド実習	2前	1						1						
		地理情報処理学	3前	2			○			1						
		地理情報処理演習	3後		1			○		1						
		農村環境デザイン学演習Ⅰ	2前	1				○			3					
		農村環境デザイン学演習Ⅱ	2後	1				○			1					
		農村環境デザイン学演習Ⅲ	3後	1				○		1						
		農村環境デザイン学セミナー	3後		1			○		1						
		卒業研究	3後～4後	6				○								
小計 (35) 科目	—	35	24	0	—	—	5	4	3	0	0	兼3	—			
コース外科目	農林生物共生論	2前		2		○		1		2						
	地域マネジメント論	2前		2		○		1								
	環境教育論	2後		2		○							兼1			
	野生動物管理学	2後		2		○		1		1						
	地域振興政策論	3前		2		○		1								
	地域景観保全論	3前		2		○			1							
	海外農林開発論	3後		2		○							兼1			
	砂防学	3前		2		○		1								
	環境統計学Ⅱ	3後		2		○								兼1		
	環境法政策論Ⅰ	2後		2		○								兼1		
	植物生産学概論	1後		2		○								兼1		
	農業経済学	2前		2		○								兼1		
	農業気象・環境学	2前		2		○								兼1		
	農業生産施設学	2前		2		○								兼2		
	農業生態学	1後		2		○								兼1		
	アグリビジネス論	2後		2		○								兼1		
	農業政策論	3後		2		○								兼1		
	農業エネルギー利用学	3前		2		○								兼1		
	土壌資源利用論	2前		2		○								兼2		
	土壌生化学	2前		2		○								兼1		
	生物環境管理学	2後		2		○								兼2		
	農業技術論	1前～4後		2		○								兼1		
	生物資源利用論	3後		2		○								兼1		
	生物の化学概論	1前		2		○								兼2		
	物理化学概論	2前		2		○								兼1		
	有機化学概論	2後		2		○								兼1		
	有機化学	2後		2		○								兼1		
	基礎分析化学	2前		2		○								兼5		
	機器分析化学	3後		2		○								兼2		
	食品工学	2前		2		○								兼1		
	食品物理学	3前		2		○								兼1		
	基礎木材工学	2後		2		○			1					兼1		
小計 (32) 科目	—	0	64	0	—	—	3	1	2	0	0	兼23	—			
合計 (244) 科目		—	32 ～ 62	313 ～ 383	2	—	8	9	3	1	0	兼258	—			
学位又は称号	学士 (農学)			学位又は学科の分野			農学関係									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
<p>・共生環境学コース 本コースにおける卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修35単位と選択56単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する。（履修科目の登録の上限：1学期24単位（ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位））</p> <p>・森林科学コース 本コースにおける卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修67単位と選択24単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する。（履修科目の登録の上限：1学期24単位（ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位））</p> <p>・農村環境デザイン学コース 本コースにおける卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修41単位と選択50単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する。（履修科目の登録の上限：1学期24単位（ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位））</p>	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

## 教育課程等の概要(事前伺い)

【既設】(農学部動物科学課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通教育	転換教育科目	基礎ゼミナール	1				○			1						
		初年次自由ゼミナール	1後		1		○									兼6
		小計(2科目)	—	1	0	1	—			0	1	0	0	0	兼6	—
共通基礎科目	外国語科目	英語総合Ⅰ(初級)	1前後		1			○								兼4
		英語総合Ⅱ(初級)	1前後		1			○								兼5
		英語総合Ⅰ(中級)	1前後		1			○								兼11
		英語総合Ⅱ(中級)	1前後		1			○								兼9
		英語総合Ⅰ(上級)	1前後		1			○								兼8
		英語総合Ⅱ(上級)	1前後		1			○								兼9
		英語コミュニケーションⅠ(初級)	1前後		1			○								兼7
		英語コミュニケーションⅡ(初級)	1前後		1			○								兼5
		英語コミュニケーションⅠ(中級)	1前後		1			○								兼8
		英語コミュニケーションⅡ(中級)	1前後		1			○								兼7
		英語コミュニケーションⅠ(上級)	1前後		1			○								兼6
		英語コミュニケーションⅡ(上級)	1前後		1			○								兼7
		英語基礎	1前			1		○								兼1
		英語発展A	2・3前		1		1	○								兼1
		英語発展B	2・3後		1			○								兼1
		英語発展C	2・3前		1			○								兼1
		英語発展D	2・3後		1			○								兼1
		英語発展E	2・3前		1			○								兼1
		英語発展F	2・3後		1			○								兼1
		英語発展G	2・3前		1			○								兼1
		英語発展H	2・3後		1			○								兼1
		初級ドイツ語(入門)	1前後		1			○								兼7
		初級ドイツ語(発展)	1前後		1			○								兼7
		中級ドイツ語	1後		1			○								兼1
		初級フランス語(入門)	1前後		1			○								兼11
		初級フランス語(発展)	1前後		1			○								兼9
		中級フランス語	1後		1			○								兼3
		初級ロシア語(入門)	1前		1			○								兼1
		初級ロシア語(発展)	1前		1			○								兼1
		中級ロシア語	1後		1			○								兼3
		初級中国語(入門)	1前後		1			○								兼5
		初級中国語(発展)	1前後		1			○								兼6
		中級中国語	1後		1			○								兼2
		初級韓国語(入門)	1前		1			○								兼3
		初級韓国語(発展)	1前後		1			○								兼3
		中級韓国語	1後		1			○								兼2
		上級日本語A	1前		1			○								兼1
		上級日本語B	1前		1			○								兼1
		上級日本語C	1前		1			○								兼1
		上級日本語D	1前		1			○								兼1
		上級日本語E	1後		1			○								兼1
上級日本語F	1後		1			○								兼1		
上級日本語G	1後		1			○								兼2		
上級日本語H	1後		1			○								兼1		
		小計(44科目)	—	0	43	1	—			0	0	0	0	0	兼61	—
健康・スポーツ科目		健康・スポーツA	1前	1				○							兼1	
		健康・スポーツB	1後		1			○							兼1	
		健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1			○							兼2	集中
		小計(3科目)	—	1	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—

全学 共通教育	情報 科目	情報基礎	1前	2		○								兼1		
		小計(1科目)	—	2	0	0	—		0	0	0	0	0	0	兼1	—
	教養 科目	人間 と 文化	哲学の世界	1・2前後		2		○							兼2	
			倫理学の世界	1・2後		2		○							兼1	
			日本の思想と文化	1・2前後		2		○							兼1	
			アジアの思想と文化	1・2前		2		○							兼1	
			欧米の思想と文化	1・2前後		2		○							兼1	
			日本の歴史と文化	1・2前後		2		○							兼2	
			アジアの歴史と文化	1・2後		2		○							兼1	
			欧米の歴史と文化	1・2前後		2		○							兼2	
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		○							兼1	
			女性と科学の関係史	1・2後		2		○							兼1	
			大学の歴史と現在	1・2前		2		○							兼1	
			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		○							兼1	
			人類の歴史と地球の現在	1・2後		2		○							兼1	
			日本事情A	1・2前		2		○							兼1	
			日本事情B	1・2後		2		○							兼1	
			思想と文化	1・2前		2		○							兼1	
			心の理解	1・2前後		2		○							兼8	
			日本の文学	1・2前後		2		○							兼2	
言葉の世界			1・2前後		2		○							兼3		
中国の文学			1・2前後		2		○							兼1		
欧米の文学	1・2後		2		○							兼1				
欧米の言語論	1・2前		2		○							兼1				
芸術の世界	1・2前後		2		○							兼2				
日本語表現技術入門	1・2前		2		○							兼1				
心と表象	1・2前		2		○							兼1				
	小計(25科目)	—	0	50	0	—		0	0	0	0	0	0	兼31	—	
人間 と 社会	市民生活と法	1・2前		2		○								兼4		
	憲法	1・2前後		2		○								兼5		
	経済のしくみ	1・2前後		2		○								兼3		
	現代社会と経済	1・2前後		2		○								兼5		
	市民と政治	1・2前		2		○								兼2		
	現代政治を見る眼	1・2後		2		○								兼2		
	社会的人間論	1・2前後		2		○								兼5		
	現代社会の社会学	1・2前後		2		○								兼5		
	地域と生活	1・2前		2		○								兼2		
	地域と社会	1・2後		2		○								兼2		
	対人関係の心理学	1・2前後		2		○								兼3		
	知的財産入門	1・2前		2		○								兼1	集中	
	著作権法概論	1・2前		2		○								兼1		
	知財ワークショップ	1・2後		2		○								兼1	集中	
	キャリアを考える	1・2前後		2		○								兼1		
	多文化コミュニケーションA	1・2前		2		○								兼1		
	多文化コミュニケーションB	1・2後		2		○								兼1		
	持続可能なコミュニティづくり実践学	1・2前		2		○								兼1		
	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2		○								兼1		
	地場産業・企業論	1・2前		2		○								兼1	集中	
社会と知的財産	1・2後		2		○								兼1			
ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2		○								兼1	集中		
科学・技術と現代社会	1・2前		2		○								兼1			
公共社会	1・2前		2		○								兼1			
現代の諸問題	1・2前		2		○								兼1			
	小計(25科目)	—	0	50	0	—		0	0	0	0	0	0	兼38	—	
人間 と 自然	生命のしくみ	1・2前後		2		○			1					兼3		
	生物の世界	1・2後		2		○								兼1		
	自然のしくみ	1・2前後		2		○								兼2		
	自然と数理	1・2前後		2		○								兼2		
	数理のひろがり	1・2前後		2		○								兼2		
	宇宙のしくみ	1・2前後		2		○								兼2		
物質の世界	1・2前後		2		○								兼2			

全学 共通教育	教養科目	人間と自然	自然と法則	1・2前後	2	○										兼1		
			自然と数理の世界	1・2前	2	○											兼1	
			科学と技術の歴史	1・2後	2	○											兼1	
			くらしと科学技術	1・2後	2	○											兼1	
			科学技術	1・2前	2	○											兼1	
			小計(12科目)	—	0	24	0	—		0	1	0	0	0	0	兼18	—	
		環境教育科目	「環境」を考える	1後	2	○											兼1	
	生活と環境		1後	2	○											兼1		
	都市と環境		1後	2	○											兼1		
	地域の環境保全を考える		1後	2	○											兼1		
	地球環境と社会		1後	2	○											兼1		
	水と環境		1後	2	○											兼1		
	廃棄物と環境		1後	2	○											兼1		
	植物栽培と環境テクノロジー		1後	2	○											兼1		
	森林と環境		1後	2	○											兼1		
	動物と環境		1後	2	○					1								
	人の暮らしと生物環境		1後	2	○						1							
	環境マネジメントと岩手大学		1後	2	○											兼1		
			小計(12科目)	—	0	24	0	—	1	1	0	0	0	0	0	兼10	—	
		総合科目	文化の伝統と現代	2後	2	○											兼1	
コミュニケーションの現在	1・2後		2	○											兼1			
現代社会をみる視角	1・2後		2	○											兼1			
岩手の研究	1・2後		2	○											兼1			
岩手大学論	1・2後		2	○											兼1			
これからの健康科学	2後		2	○											兼1			
図書館への招待	1・2後		2	○											兼1			
宮沢賢治の思想と文学	1・2後		2	○											兼1			
環境マネジメント実践学	1・2前		2	○											兼1			
いわて学Ⅰ	1・2前		2	○											兼1	集中		
いわて学Ⅱ	1・2後		2	○											兼1	集中		
国際研修 -エネルギーと持続可能な社会-	2前		2	○											兼1	集中		
危機管理と復興	1・2後		2	○											兼1	集中		
総合科目特別講義	2前	2	○											兼1				
		小計(14科目)	—	0	28	0	—	0	0	0	0	0	0	0	兼11	—		
	高年次課題科目	男女共同参画の実践を学ぶ	3後	2	○											兼1	集中	
都市の自然再生プランニング		3前	2	○											兼1			
北上川流域学実習		3前	2	○											兼1	集中		
津波の実際から防災を考える		3前	2	○											兼1	集中		
環境都市盛岡づくりプロジェクト		3前	2	○											兼1			
社会のなかの法律問題を考える		3前	2	○											兼1			
日本の文化・社会と国際ボランティア		3前	2	○											兼1			
異文化理解と実践		3後	2	○											兼1			
高年次課題科目特別講義Ⅰ		3前	2	○											兼1			
高年次課題科目特別講義Ⅱ		3後	2	○											兼1			
		小計(10科目)	—	0	20	0	—	0	0	0	0	0	0	0	兼9	—		
	専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2	○											兼2		
線形代数学入門		1後	2	○											兼1			
微分積分学入門		1後	2	○											兼1			
物理学入門		1前	2	○											兼1			
化学入門		1前	2	○											兼1			
生物学入門		1前	2	○					1						兼4			
地学入門		1後	2	○											兼4			
生物統計学		1後	2	○											兼3			
基礎数学演習		1前	1			○									兼4			
基礎物理学演習		1後	1			○									兼2			
基礎物理学実験		2前	1					○							兼1			
基礎化学実験		1前	1						○						兼1			
基礎生物学実験		1前	1						○						兼20			
物理学		1前	2			○				1	3				兼1			
化学		1前	2			○									兼1			
生物学	1前	2			○									兼7				

専門 基礎 科目	総合フィールド科学	1前	2			○									兼7	
	総合フィールド科学実習	1前	1					○							兼5	
	小計 (18) 科目	—	3	27	0	—			2	3	0	0	0	0	兼48	—
学部 共通 科目	農学のための倫理学	1後		2		○									兼2	
	海外特別実習	3前		1				○							兼1	
	科学文献読解法	3前		2		○									兼3	
	小計 (3) 科目	—	0	5	0	—			0	0	0	0	0	0	兼6	—
課程 科目	動物科学総論	1前	2			○			4	5						
	実験動物学概論	1前		1		○				1						
	動物生理学Ⅰ	2前	2			○				1						
	動物生理学Ⅱ	2後	2			○				1						
	動物形態学Ⅰ	1後	2			○									兼1	
	動物形態学Ⅱ	2前	2			○									兼1	
	動物組織学	2前	1			○									兼1	
	動物遺伝育種学	2前	2			○				1						
	家畜育種学	3後		1		○				1						
	動物発生学	2前	1			○				1						
	動物生殖学	2後	2			○			1							
	動物生殖学各論	3前	1			○			1							
	家畜生殖技術論	3前	2			○			2							
	動物栄養学Ⅰ	2前	2			○				1						
	動物栄養学Ⅱ	2後	2			○			1							
	飼料機能学	2後	2			○			1							
	家畜生産生理学	3前	2			○			1							
	家畜飼養学	3前	2			○			1							
	愛玩動物栄養学	3後		2		○				1						
	草地学	3後		2		○									兼1	
	動物管理学	2後	2			○				1						
	動物行動学	3前	2			○				1						
	動物園学	2前		1		○									兼1	
	野生動物学	3前		1		○									兼1	
	動物資源利用学Ⅰ	3前	2			○				1						
	動物資源利用学Ⅱ	3後		1		○				1						
	動物科学実験Ⅰ	2後	3							5						
	動物科学実験Ⅱ	3前	3						4						兼2	
	牧場実習	3前	1						3	2					兼1	
	水圏生物学概論	1前		1		○									兼1	
	インターンシップ	3通		1						1						
	卒業研究	3後～4後	6				○		4	5						
小計 (32) 科目	—	48	11	0	—			4	5	0	0	0	0	兼9	—	
課程 外科 目	農業経営学	3前～4後		2		○									兼1	
	食品工学	2前～4後		2		○									兼1	
	応用昆虫学	2前～4後		2		○									兼1	
	食品化学	2前～4後		2		○									兼1	
	代謝生化学	2前～4後		2		○									兼1	
	基礎生化学	1後～4後		2		○									兼1	
	アグリビジネス論	3前～4後		2		○									兼1	
	野生動物管理学	2前～4後		2		○									兼2	
	分子生物学	2前～4後		2		○									兼2	
	生物資源利用論	2前～4後		2		○									兼1	
	農業環境評価論	2前～4後		2		○									兼1	
	遺伝子工学	3前～4後		2		○									兼1	
	細胞生物学	3前～4後		2		○									兼2	
	食品保蔵学	3前～4後		2		○									兼1	
	地域生態系保全論	2前～4後		2		○									兼2	
	遺伝学概論	2前～4後		2		○									兼1	
	微生物学概論	2前～4後		2		○									兼1	
	植物栄養・肥料学	3前～4後		2		○									兼1	
	有機化学概論	2前～4後		2		○									兼1	
	植物生理学	2前～4後		2		○									兼1	
有機化学	2前～4後		2		○									兼1		

課程外 科目	美味学	3前~4後		2		○							兼2		
	公衆衛生学	3前~4後		1		○							兼1		
	小計 (23)科目			0	45	0	-		0	0	0	0	0	兼242	-
合計 (76) 科目			-	55	329	2	-		4	5	0	0	0	兼242	-
学位又は称号		学士 (農学)		学位又は学科の分野			農学関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
本課程における卒業要件及び必要な単位数は、4年以上在学し、全学共通教育科目から選択必修科目を含む必修29単位と選択6単位以上の計35単位以上、および専門教育科目から、選択必修科目を含む必修51単位と選択40単位以上の計91単位以上の併せて計126単位以上を修得する (履修科目の登録の上限：1学期24単位 (ただし、成績優秀者及び編入学生は28単位))								1 学年の学期区分				2 学期			
								1 学期の授業期間				1 5 週			
								1 時限の授業時間				9 0 分			